3-081-196-**02** (1)

DVDレコーダー

RDR-GX7

接続と準備

お買い上げいただきありがとうございます。
はじめにお読みください。操作については別冊の「取扱説明書」をご覧ください。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この「接続と準備」と別冊の「取扱説明書」をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

3〜5ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。別冊の「取扱説明書」の「使用上のご注意」もあわせてお読みください。

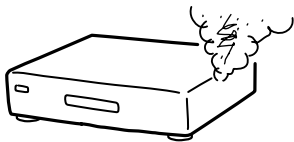
定期的に点検する

設置時や1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、プラグがしっかり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

❶電源を切る
❷電源プラグをコンセントから抜く
❸お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

指挟み

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

接触禁止

ぬれ手禁止

行為を指示する記号

指示

プラグをコンセントから抜く

警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

電源コードを傷つけない

禁止

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 製品と壁や棚との間にはさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 移動させるときは、電源プラグを抜く。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

➡万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に交換をご依頼ください。

湿気やほこりの多い場所や、油煙や湯気のあたる場所には置かない

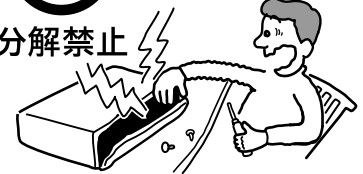
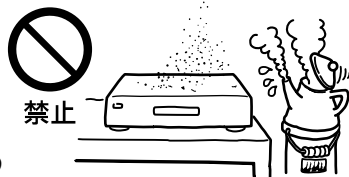
上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。
特に風呂場や加湿器のそばなどでは絶対に使用しないでください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。

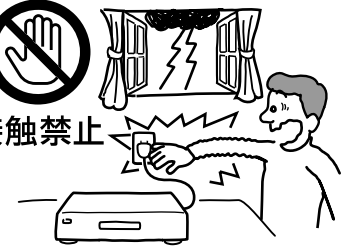
➡ 万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

キャビネットを開けたり、分解や改造をしない

火災や感電、けがの原因となることがあります。

➡内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグに触れない

感電の原因となります。

本機は国内専用です

指示

交流100Vの電源でお使いください。
海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。
また、コンセントの定格を超えて使用しないでください。

⚠注意　下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ぬれた手で電源プラグにさわらない

感電の原因となることがあります。

風通しの悪い所に置いたり、通風孔をふさいだりしない

布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または壁や家具に密接して置いて、通風孔をふさぐなど、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。

大音量で長時間つづけて聞かない

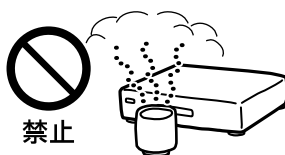
耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にヘッドホンで聞くときにご注意ください。

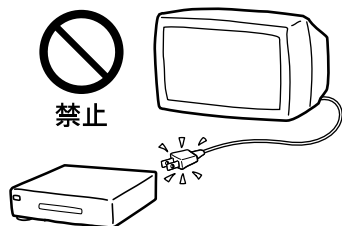
➡呼びかけられたら気がつくくらいの音量で聞きましょう。

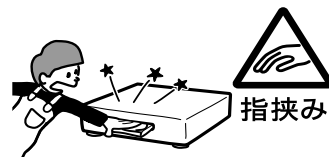
安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。

トレイの前に物を置かない

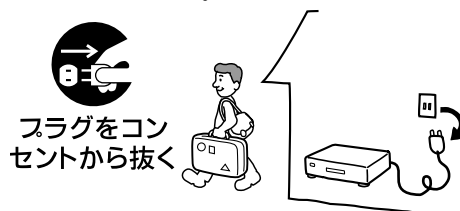
ディスクトレイが開く際に、物が倒れて破損やけがの原因となることがあります。本体の前に物を置かないでください。

本体後面の電源コンセント（ＡＣアウトレット）に消費電力の合計が表示を超える接続をしない

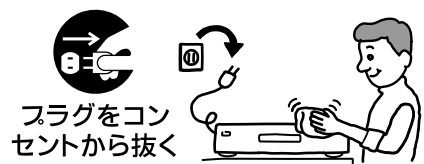
火災の原因となることがあります。

幼児の手の届かない場所に置く

ディスクの挿入口などに手をはさまれ、けがの原因となることがあります。お子さまがさわらぬようにご注意ください。

コード類は正しく配置する

電源コードやAVケーブルは足にひっかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して接続、配置してください。

移動させるとき、長期間使わないときは、電源プラグを抜く

長期間使用しないときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化、漏電などにより火災の原因となることがあります。

お手入れの際、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

ひび割れ、変形したディスクや補修したディスクを再生しない

本体内部でディスクが破損し、けがの原因となることがあります。

禁止

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠警告

電池の液が漏れたときは

素手で液をさわらない

電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけがが、皮膚の炎症の原因となることがあります。そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間がたってから症状が現れることがあります。

接触禁止

必ず次の処理をする

➡液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

指示

➡液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

電池は乳幼児の手の届かない所に置く

電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。

➡万一、飲み込んだときはただちに医師に相談してください。

禁止

電池を火の中に入れない、加熱・分解・改造・充電しない、水でぬらさない

破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

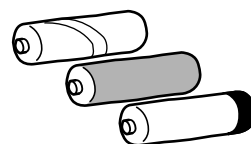
禁止

⚠注意

指定以外の電池を使わない、新しい電池と使用した電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

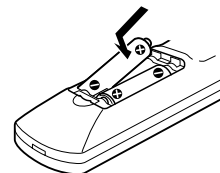
電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

➡マンガン電池をお使いください。電池の品番を確かめ、お使いください。

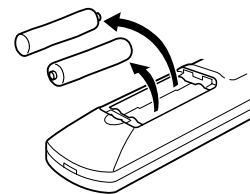
禁止

＋と－の向きを正しく入れる

＋と－を逆に入れると、ショートして電池が発熱や破裂をしたり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

➡機器の表示に合わせて、正しく入れてください。

指示

使い切ったときや、長時間使用しないときは、電池を取り出す

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。

指示

リモコンのフタを開けて使用しない

リモコンのフタを開けたまま使用すると、漏液、発熱、発火、破裂などの原因となることがあります。

➡マンガン電池を使用し、フタを閉めて使用してください。

指示

目次

接続と準備の流れ

準備**1**～**9**まで済ませれば、本機を使用できる状態になります。

準備1：付属品を確かめる ☛7ページ

準備2：テレビのアンテナをつなぐ ☛8ページ

準備3：BSアンテナをつなぐ ☛12ページ

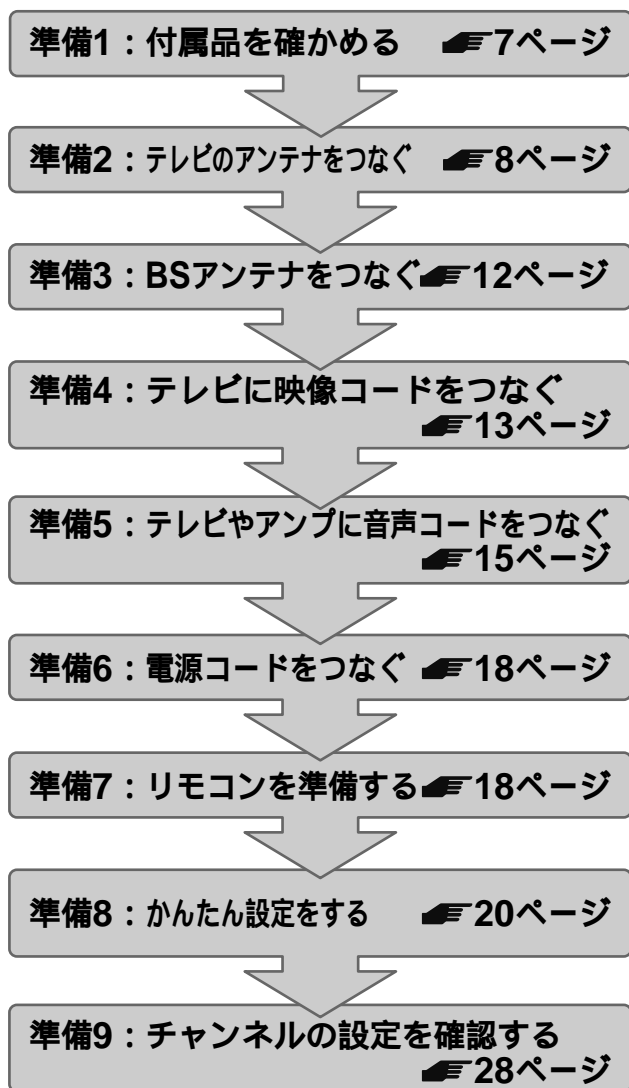
準備4：テレビに映像コードをつなぐ ☛13ページ

準備5：テレビやアンプに音声コードをつなぐ ☛15ページ

準備6：電源コードをつなぐ ☛18ページ

準備7：リモコンを準備する ☛18ページ

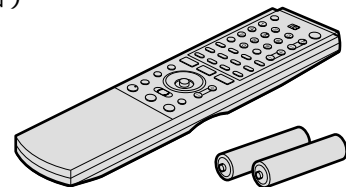
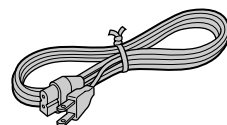
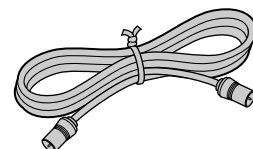
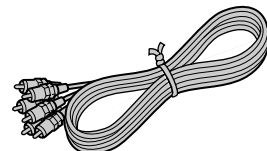
準備8：かんたん設定をする ☛20ページ

準備9：チャンネルの設定を確認する ☛28ページ

ご注意

- 「接続と準備」（本書）で使われている画面イラストと実際に出る画面は異なることがあります。

準備1:
付属品を確かめる

箱を開けたら、付属品がそろっているか確かめてください。

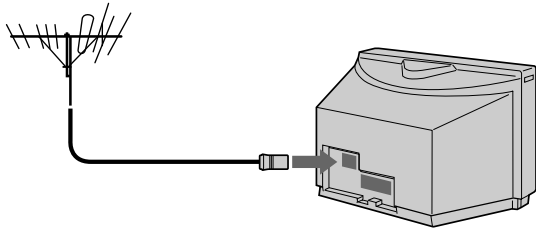
リモコン（1個）と
単3形（R6）乾電池（2個）

電源コード（1本）

F型コネクター付き同軸ケーブル（1本）

映像・音声コード（1本）

接続と準備（本書）
取扱説明書
ソニーご相談窓口のご案内
保証書 **（各1部）**

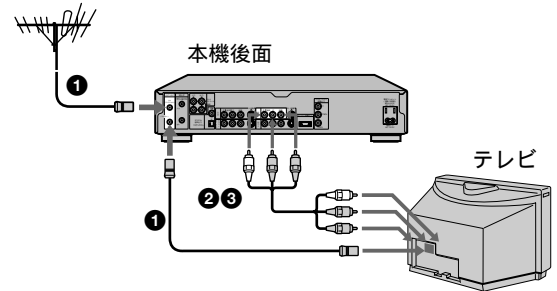
準備2：テレビのアンテナをつなぐ

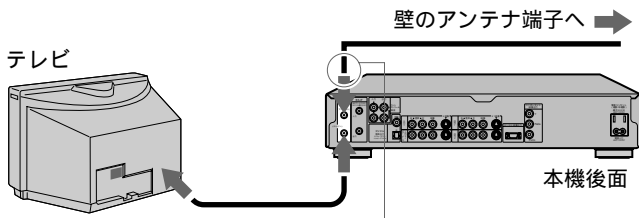
テレビにつながっているアンテナ線をはずして、本機につなぎます。
映像・音声入力端子がないテレビと本機をつなぐことはできません。

ご注意

• 電源コード（☞18ページ）は必ず、すべての接続が終わってからつないでください。

テレビだけを使っていたとき

本機とテレビを使うには

❶ **アンテナ線をつなぐ（☞8ページ）**
❷ **映像コードをつなぐ（☞13ページ）**
❸ **音声コードをつなぐ（☞15ページ）**

アンテナ線をつなぐ

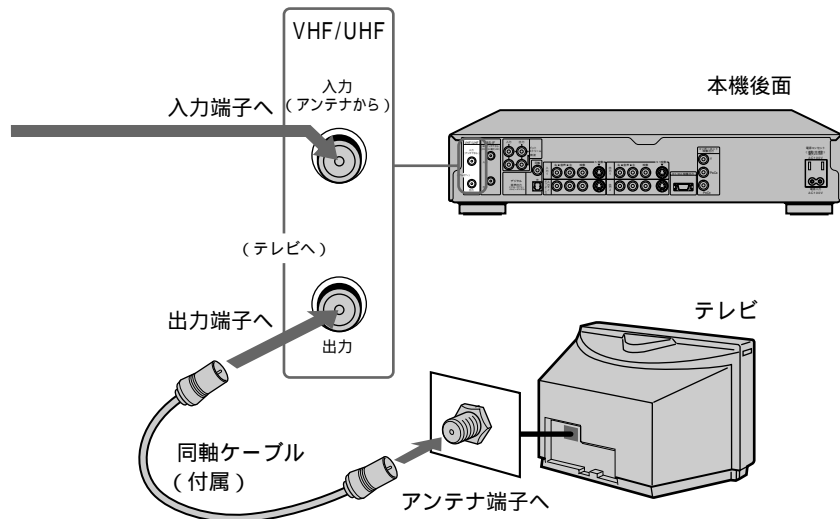
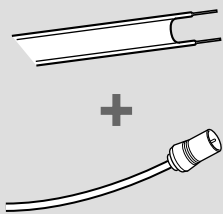
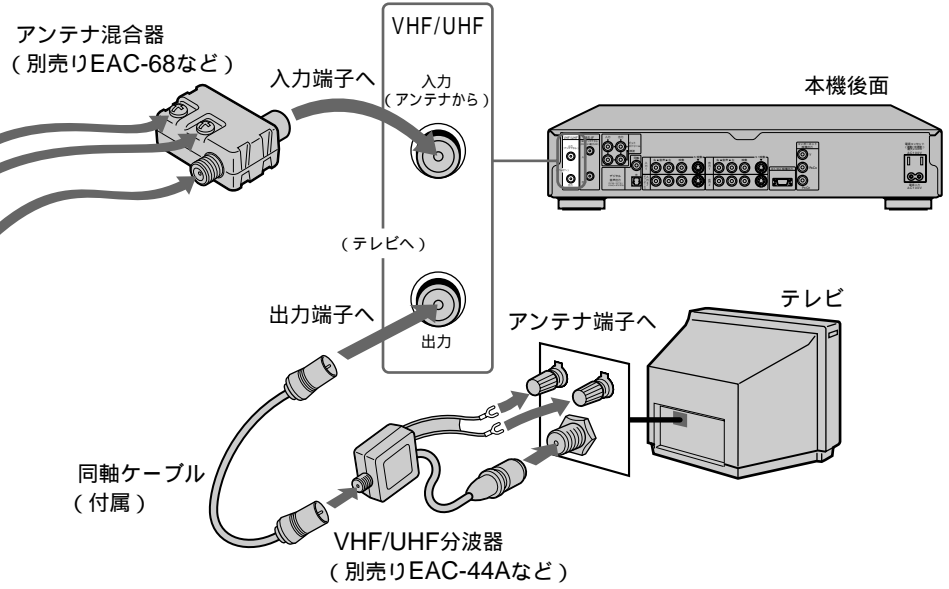
テレビやお手持ちのビデオにアンテナ線がつながっている場合は、はずして本機につなぎ直します。

アンテナ線の形に合わせて、次のⒶ～Ⓔのつなぎかたを選んでください。

ちょっと一言

• 次のときは別売りのアンテナブースターを、本機とアンテナの間につないでください。
  – 電波が弱く画面にチラつき、斜めじまが入るとき
  – 2台以上のビデオにアンテナをつなぐとき

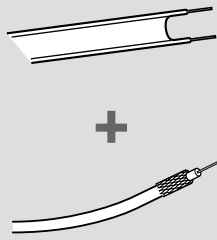
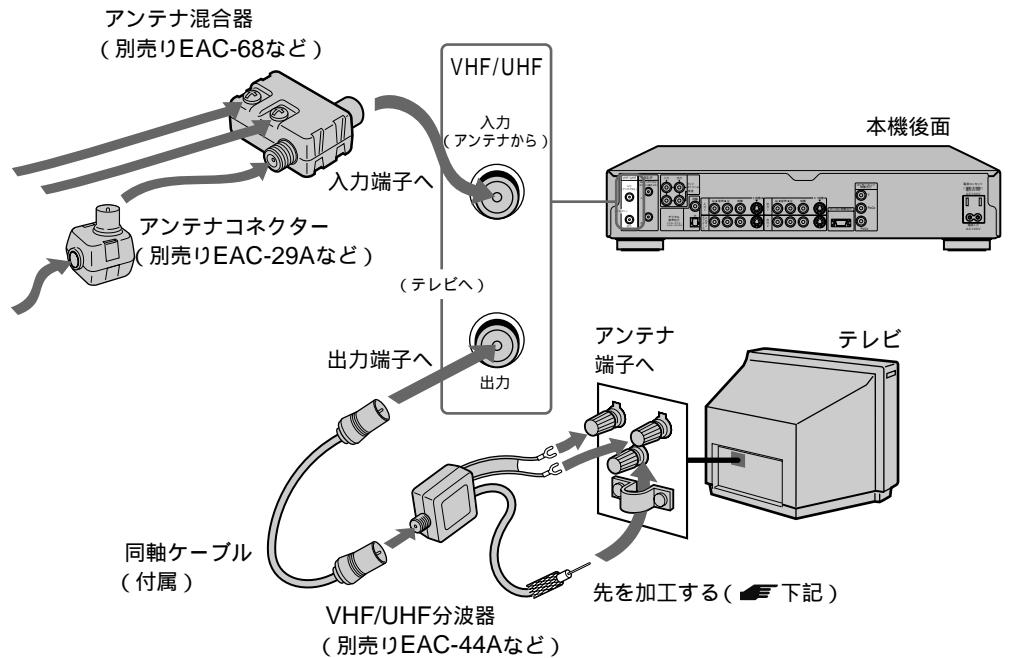
該当する接続がないときは、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

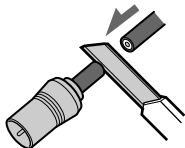
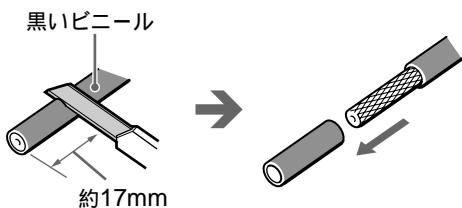
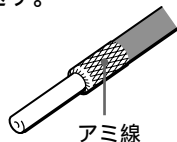
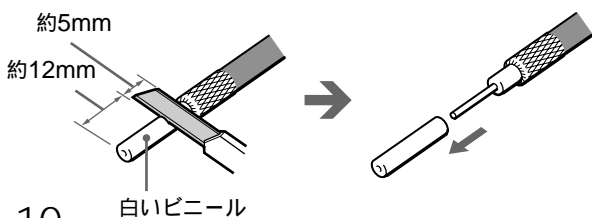
Ⓐプラグ付き同軸ケーブルのとき

マンションなどの共同受信システムなどで、壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合のときはⒺ（☞11ページ）をご覧ください。

Ⓑフィーダー線＋プラグ付き同軸ケーブルのとき

• フィーダー線をつなぐ（☛10ページ）

Ⓒプラグなし同軸ケーブルのとき

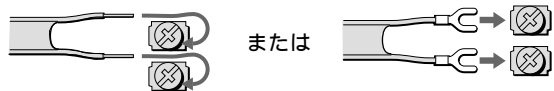
• 同軸ケーブルの先を加工する（☛10ページ）

次のページにつづく

準備2：テレビのアンテナをつなぐ（つづき）

同軸ケーブルの先を加工する

1 プラグが付いているときは、切り取る。

2 外側の黒いビニールだけにすじを入れて切り取る。

3 アミ線を折り返す。

4 芯線にキズをつけないように、内側の白いビニールにすじを入れて切り取る。

フィーダー線をつなぐ

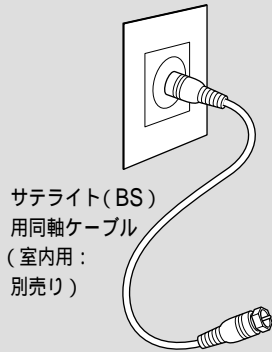
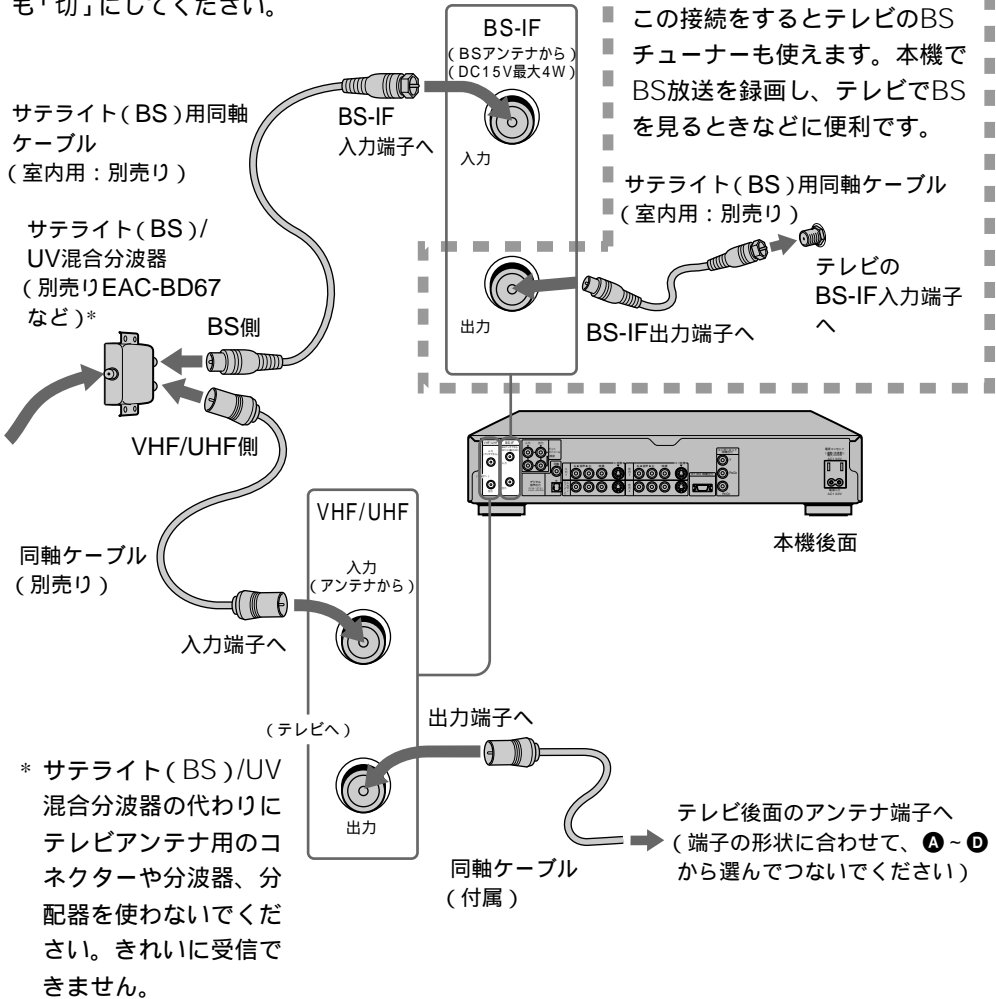
1 ネジをゆるめる。

2 芯線を巻き付ける。

3 ネジをしめる。

ご注意

• 画像の乱れを防ぐために
  – 本機の上にテレビを直接置かないでください。
  – アンテナ線はなるべく短くし、本機から離してお使いください。特にフィーダー線は同軸ケーブルにくらべて雑音電波などの影響を受けやすいため、本機からできる限り離してください。
• アンテナコネクターで、本機のVHF/UHF出力端子とテレビのアンテナ端子をつながないでください。
• ケーブルを加工する際には、刃物の扱いに充分ご注意ください。

Ⓔ壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合のとき

（マンションなどの共同受信システムなど）

壁のアンテナ端子ひとつでBS放送とテレビ放送を受信できる共同受信システムのときは、下の接続図のように、BS放送とテレビ放送を分波して接続してください。また、「かんたん設定」の「アンテナ電源」を「切」にしてください（☛20ページ）。テレビのコンバーター用電源も「切」にしてください。

WOWOWをご利用になるときは、「別売りのデコーダーやチューナーを本機につなぐ」（☛40ページ）もあわせてご覧ください。

＊ サテライト（BS）/UV混合分波器の代わりにテレビアンテナ用のコネクターや分波器、分配器を使わないでください。きれいに受信できません。

⚠警告

BS-IF入力端子には専用のケーブルをつないでください

サテライト（BS）用同軸ケーブル以外のケーブルをBS-IF入力端子に絶対つながないでください。BS-IF入力端子からはBSコンバーター用の電源が供給されているため、専用のケーブルをつながないとショートして火災などの事故の原因となることがあります。

推奨ケーブル

- 室内用：EAC-D310/D320/D330/D350など
- 室外用：SAK-C10/C20/C30など

ちょっと一言

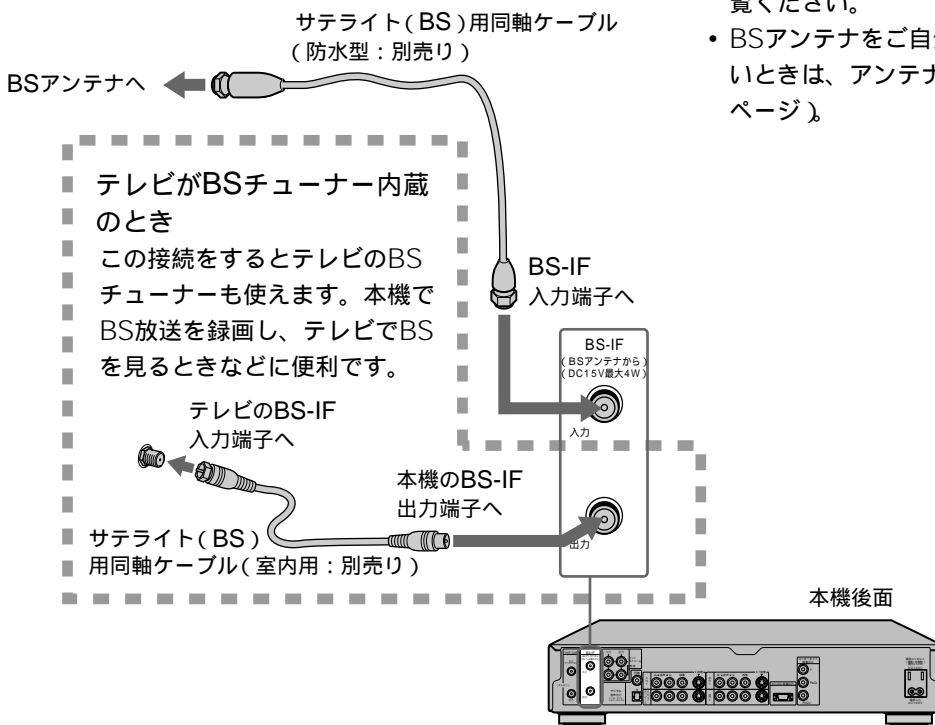
- BS放送の受信電波が弱くノイズが出るときは、別売りのサテライト（BS）ブースター（BO-BC20など）を本機と壁のVHF/UHF/BS端子の間につないでください。
- サテライト（BS）分配器を使って複数のBS機器をつなぐときは、サテライト（BS）分配器の取扱説明書もご覧ください。
- マンションなどの共同受信システムで、BS放送のアンテナレベルが低いときは、サテライトブースターをつなぐなど、信号の流れを見直す必要があります。マンション管理会社（または管理人や管理組合など）に確認してください。

ご注意

- 本機では、BSデジタル放送の受信はできません。

準備3：BSアンテナをつなぐ

「準備**2**：テレビのアンテナをつなぐ」（☞8ページ）で、Ⓐ〜Ⓓのいずれかの方法でテレビのアンテナをつないだときに、BSアンテナを本機に直接つなぐ方法です。マンションの共同受信システムなどでVHF/UHF/BS混合のときは、☞11ページをご覧ください。
WOWOWをご利用になるときは、「別売りのデコーダーやチューナーを本機につなぐ」（☞40ページ）もあわせてご覧ください。

BSアンテナをつなぐ

⚠警告

BS-IF入力端子には専用のケーブルをつないでください

サテライト（BS）用同軸ケーブル以外のケーブルをBS-IF入力端子に絶対つながないでください。BS-IF入力端子からはBSコンバーター用の電源が供給されているため、専用のケーブルをつながないとショートして火災などの事故の原因となることがあります。

推奨ケーブル
- 室内用：EAC-D310/D320/D330/D350など
- 室外用：SAK-C10/C20/C30など

ちょっと一言

- BS放送の受信電波が弱くノイズが出るときは、別売りのサテライト（BS）ブースター（BO-BC20など）を本機とBSアンテナの間につないでください。
- サテライト（BS）分配器を使って複数のBS機器をつなぐときは、サテライト（BS）分配器の取扱説明書もご覧ください。
- BSアンテナをご自分で設置するときや画像の映りが悪いときは、アンテナの向きを調節してください（☞49ページ）。

ご注意

- 本機では、BSデジタル放送の受信はできません。
- 次のようなときはBSを受信できなかったり、受信状態が悪かったりしますが、故障ではありません。
  – お住まいの地域またはBSを送信する放送衛星会社（☞28ページ）のある地域が雷雨、強風などの悪天候のとき
  – BSアンテナに雪が付着しているとき
  – 強風などでアンテナの向きが変わったとき（BSアンテナの向きを調整してください。☞49ページ）

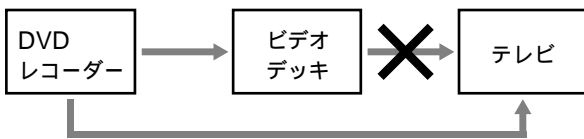
準備4：テレビに映像コードをつなぐ

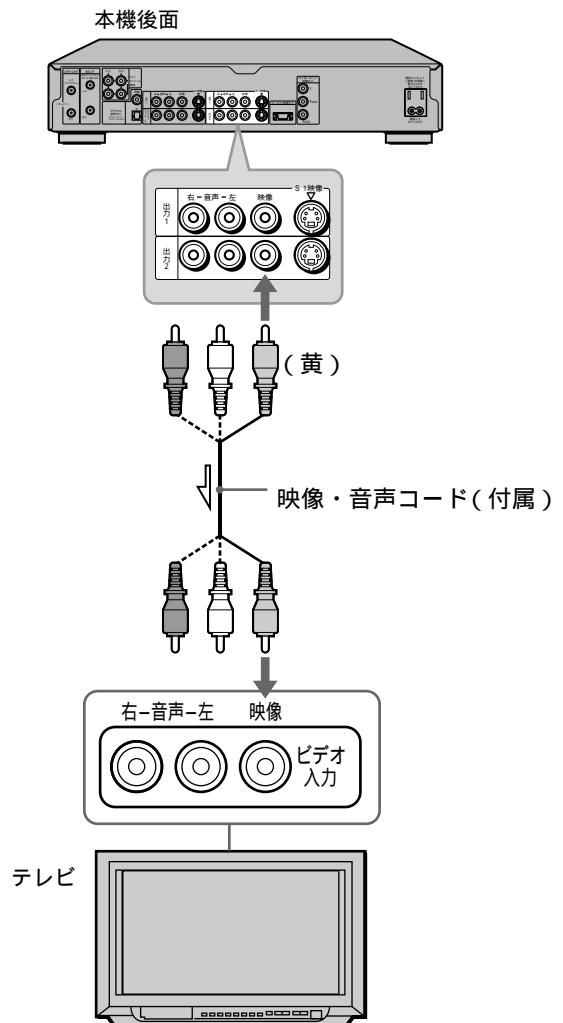
本機とテレビやモニター、プロジェクター、AVアンプなどを映像コードでつなぎます。お手持ちの機器の入力端子によって、次の4種類のつなぎかたから1つ選んで、接続をします。

- 映像入力端子のある機器とつなぐ（☞右記）
- S映像入力端子のある機器とつなぐ（☞14ページ）
- コンポーネント映像（Y、PB/CB、PR/CR）入力端子のある機器とつなぐ（☞14ページ）
- D映像入力端子のあるテレビとつなぐ（☞15ページ）

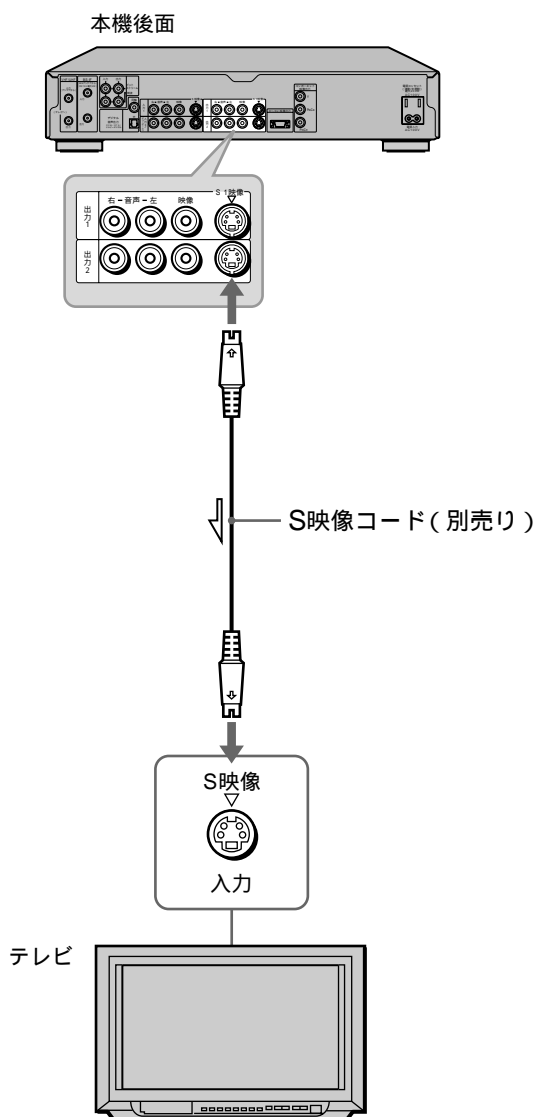
プログレッシブ（525p）方式に対応したテレビ等に接続して、プログレッシブ映像をお楽しみになる場合はコンポーネント映像出力Y、PB/CB、PR/CR端子もしくはコンポーネント映像出力D1/D2端子の接続をしてください。

ご注意

- ビデオデッキなどの映像記録機器を経由して本機の映像をテレビに映さないでください。メニュー画面や映像が乱れることがあります。

映像入力端子のある機器とつなぐ

映像・音声コード（付属）の黄プラグを映像端子につなぎます。標準的な映像が楽しめます。

準備4：テレビに映像コードをつなぐ（つづき）

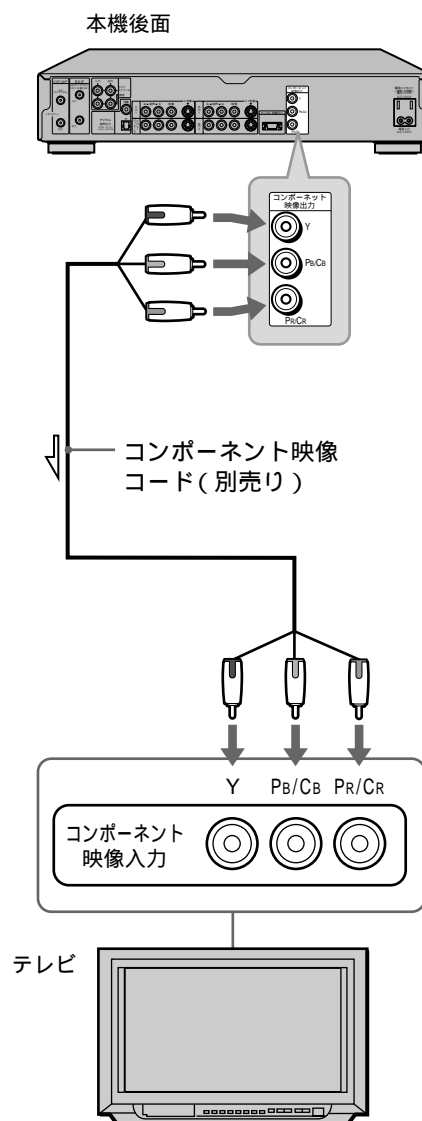
S映像入力端子のある機器とつなぐ

S映像コード（別売り）を使ってつなぎます。よりきれいな映像が楽しめます。

⟶：映像信号の流れ

ちょっと一言

- S映像コード（別売り）でつないだときは、映像・音声コード（付属）の映像端子（黄）はつなぎません。

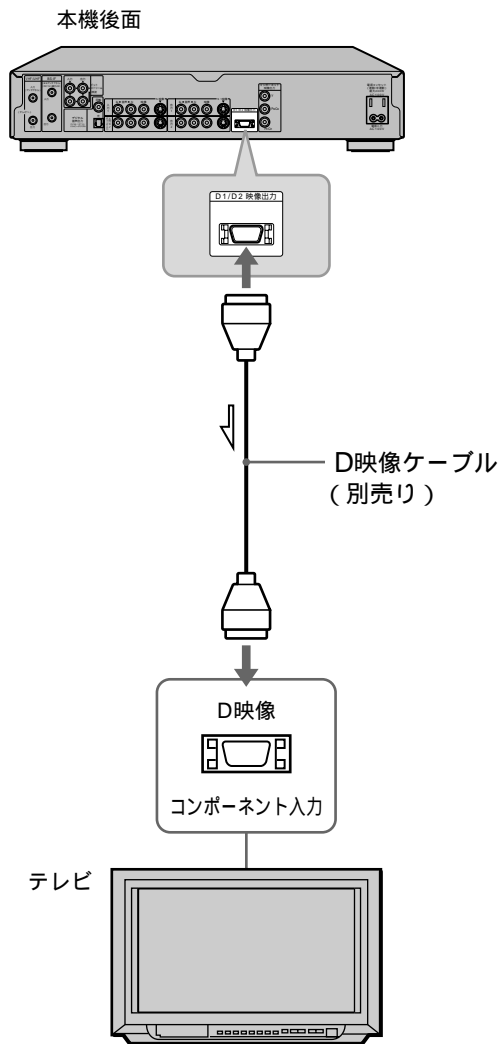
コンポーネント映像（Y、PB/CB、PR/CR）入力端子のある機器とつなぐ

コンポーネント映像コード（別売り）、または映像コード（別売り）の同じ種類で同じ長さのものを3本使ってつなぎます。輝度（Y）、色差（PB/CB、PR/CR）信号がそれぞれ独立して出力されるので、映像の本来の色を忠実に再現します。
プログレッシブ（525p）方式に対応したテレビとこの接続をしたときは、PROGRESSIVEボタンを押して設定してください。プログレッシブ映像信号を選ぶことができます（☛別冊「取扱説明書」の「再生」）。

⟶：映像信号の流れ

ご注意

- ハイビジョン専用コンポーネントビデオ入力（Y/PB/PR）には対応していません。
- 本機をプログレッシブ（525p）方式に対応するテレビ等につなぎプログレッシブ出力したときに、画像の乱れなどの問題が生じた場合は、インターレース方式でご覧になることをお勧めします。本機とテレビとの互換性に関しては、サービス窓口にお問い合わせください。

D映像入力端子のあるテレビとつなぐ

D映像ケーブル（別売り）を使ってつなぎます。
ケーブル1本で簡単にコンポーネント映像で接続でき、映像本来の色を忠実に再現します。
プログレッシブ（525p）方式に対応したテレビとこの接続をしたとき、PROGRESSIVEボタンを押して設定してください。プログレッシブ映像信号を選ぶことができます（☞別冊「取扱説明書」の「再生」）。

⇒：映像信号の流れ

ご注意

- 本機をプログレッシブ（525p）方式に対応するテレビ等につなぎプログレッシブ出力したときに、画像の乱れなどの問題が生じた場合は、インターレース方式でご覧になることをお勧めします。本機とテレビとの互換性に関しては、サービス窓口にお問い合わせください。

準備5：テレビやアンプに音声コードをつなぐ

お手持ちの機器に応じた接続方法を選んで、音声コードをつないでください。
接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
各サラウンド効果については、別冊「取扱説明書」の「再生」をご覧ください。

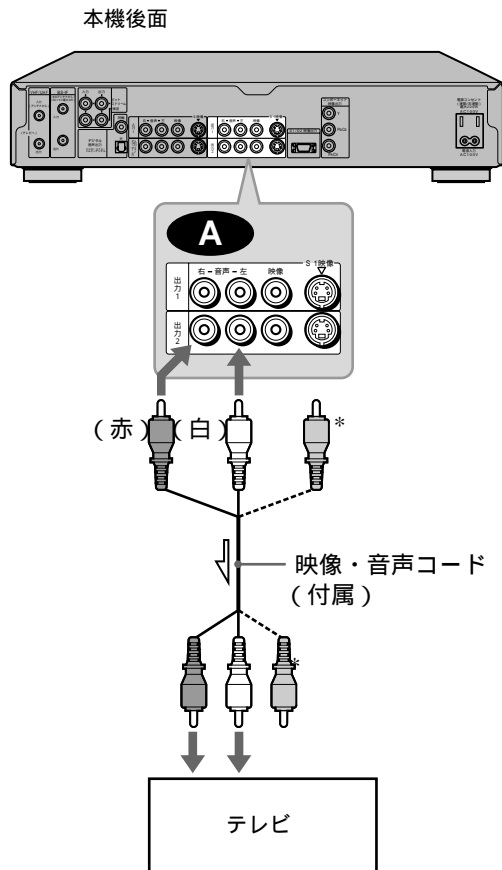
接続	接続例
A **テレビ** • サラウンド効果： ダイナミック、ワイド	
B **ステレオアンプと2台のスピーカー** • サラウンド効果： スタンダード **MDデッキ/DATデッキ** • サラウンド効果：なし	
C **ドルビー*サラウンド（プロロジック）デコーダー付AVアンプと3〜6台のスピーカー** • サラウンド効果： ドルビーサラウンド（プロロジック）	
D **ドルビーデジタルまたはDTS**デコーダー付AVアンプ（デジタル入力端子付）と6台のスピーカー** • サラウンド効果： ドルビーデジタル（5.1ch）、DTS（5.1ch）	

* ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro LogicおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

** DTSおよびDTS Digital OutはDigital Theater Systems, Inc.の商標です。

準備5：テレビやアンプに音声コードをつなぐ（つづき）

Ⓐ テレビとつなぐ

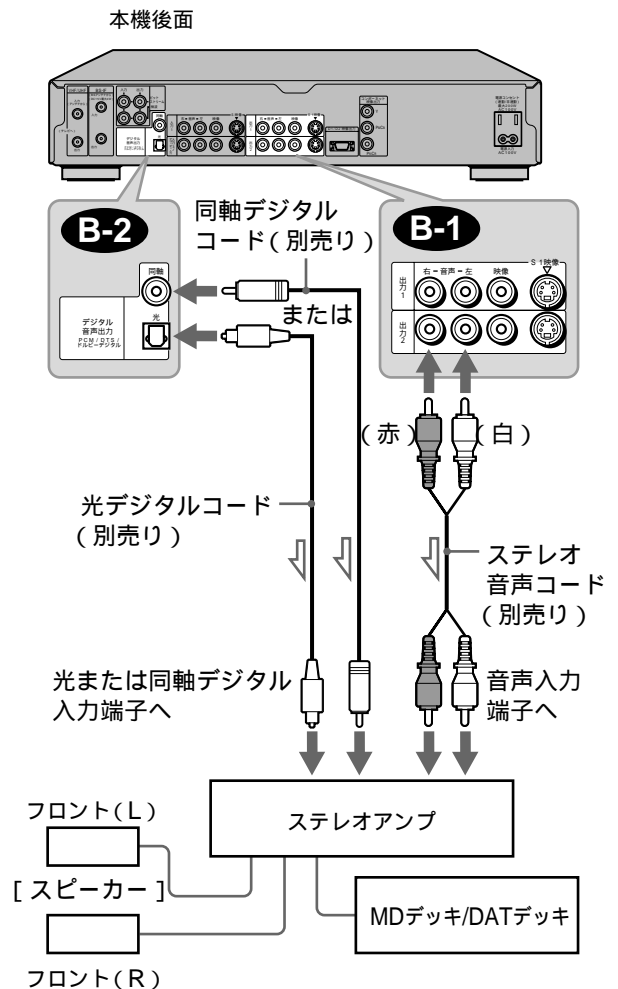
テレビのスピーカーから音を出すときの接続です。

：音声信号の流れ

＊ 映像音声コードの黄プラグは、映像入力端子とつなぐとき（☞13ページ）に使います。

ちょっと一言

• モノラルテレビと接続するときは、別売りのステレオ・モノラル変換コードを使います。本機の音声出力1または2端子とテレビの音声入力端子をつなぎます。

Ⓑ ステレオアンプと2台のスピーカーにつなぐ／MDデッキ、DATデッキとつなぐ

ステレオアンプの音声入力端子がL、Rのみのときは B-1 でつなぎます。デジタル入力端子もついているときまたはMDデッキやDATデッキとつなぐときは B-2 でつなぎます。アンプを経由せず、直接本機とMDデッキやDATデッキをつなぐこともできます。

：音声信号の流れ

ちょっと一言

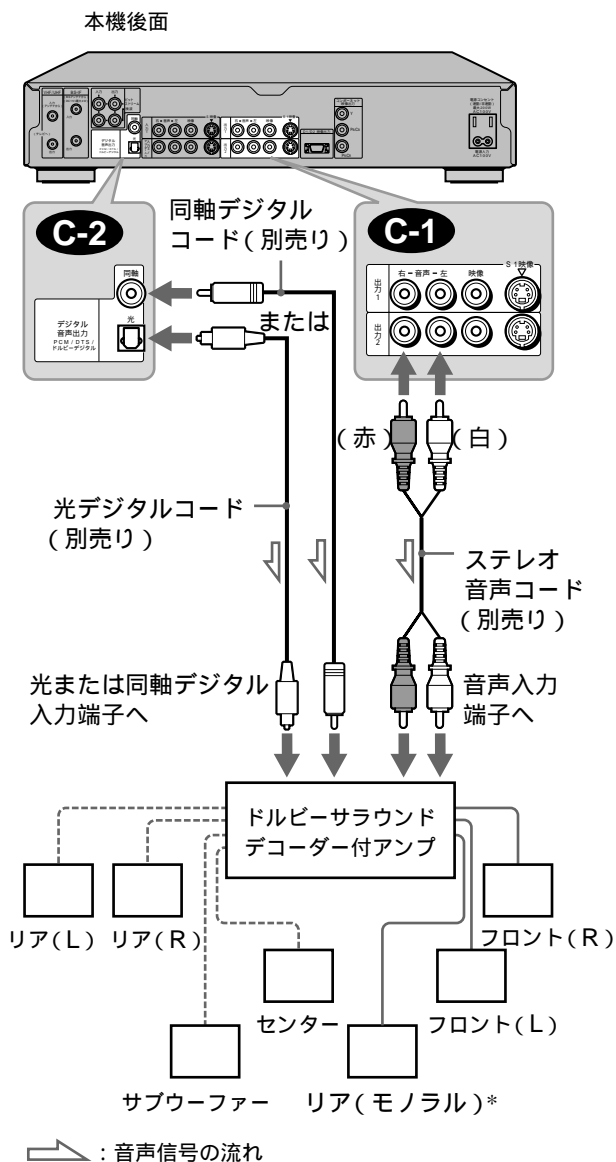
• B-1 では、ステレオ音声コードのかわりに、映像音声コード（付属）を使ってつなぐこともできます。

C ドルビーサラウンド（プロロジック）デコーダー付AVアンプと3〜6台のスピーカーにつなぐ

ドルビーサラウンド音声、またはマルチチャンネル音声（ドルビーデジタル）を再生するときに、サラウンド効果が得られます。
アンプの音声入力端子が、L、Rのみのときは C-1 でつなぎます。デジタル入力端子がついているときは C-2 でつなぎます。

本機後面

C-2
同軸デジタルコード（別売り）
C-1
または
（赤）（白）
光デジタルコード（別売り）
ステレオ音声コード（別売り）
光または同軸デジタル入力端子へ
音声入力端子へ
ドルビーサラウンドデコーダー付アンプ
リア（L） リア（R）
フロント（R）
センター
フロント（L）
サブウーファー
リア（モノラル）＊

：音声信号の流れ

＊ 6台のスピーカーをつなぐときは、リア（モノラル）はつなぎません。

ちょっと一言

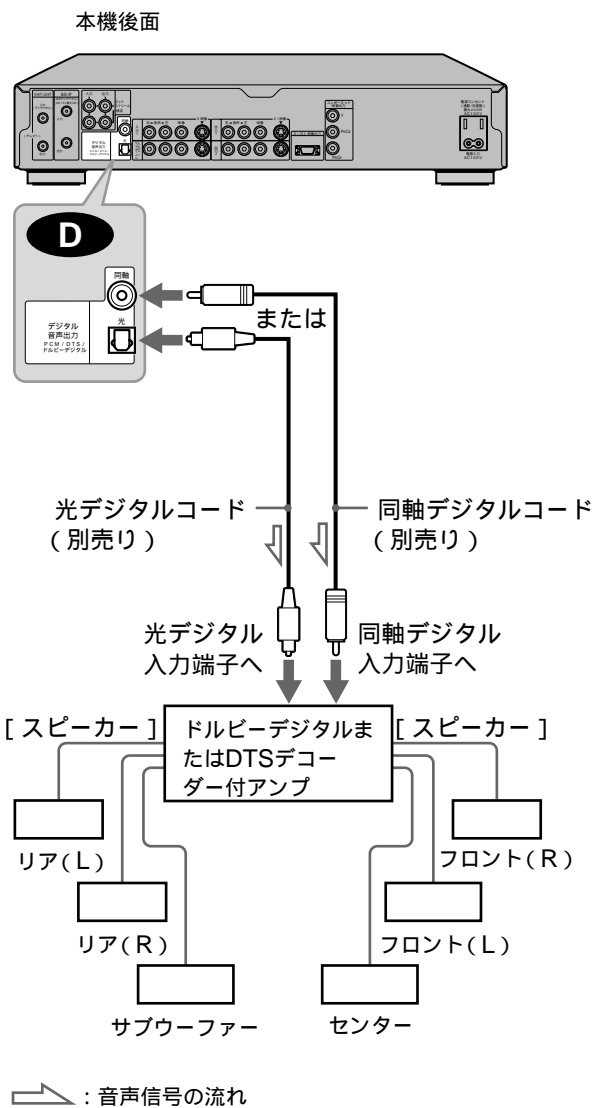
• スピーカーの配置についてはつなぐ機器の取扱説明書をご覧ください。

D ドルビーデジタルまたはDTSデコーダー付AVアンプ（デジタル入力端子付）と6台のスピーカーにつなぐ

この接続で楽しめるサラウンドは、アンプのドルビーデジタルまたはDTSデコーダー機能を使った音声効果です。
本機のサラウンド効果は、お楽しみいただけません。

本機後面

D
または
光デジタルコード（別売り）
同軸デジタルコード（別売り）
光デジタル入力端子へ
同軸デジタル入力端子へ
[スピーカー]
ドルビーデジタルまたはDTSデコーダー付アンプ
[スピーカー]
リア（L）
フロント（R）
リア（R）
フロント（L）
サブウーファー
センター

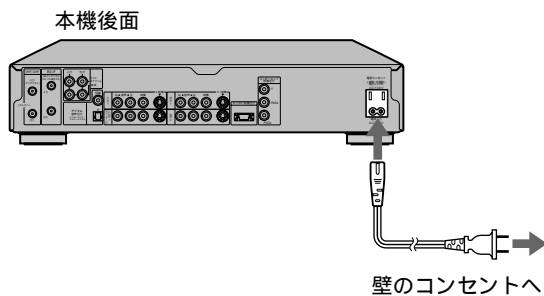
：音声信号の流れ

ちょっと一言

• スピーカーの配置についてはつなぐ機器の取扱説明書をご覧ください。
• 7台以上のスピーカーとつなぐとき（6.1ch以上）も、 D で接続します。

ご注意

• この接続をしたときは、かんたん設定で「ドルビーデジタル」を「ドルビーデジタル」に、「DTS」を「入」にします（☞22ページ）。

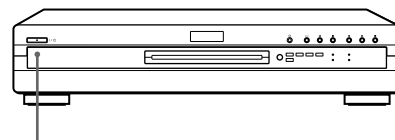
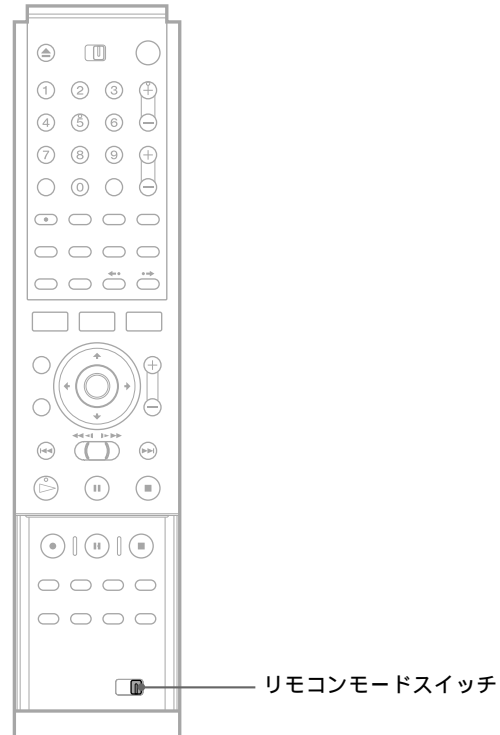
準備6：
電源コードをつなぐ

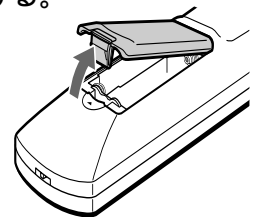
電源コードは必ず、すべての接続が終わってからつないでください。
本機に電源コードをつなぎ、本機およびテレビなどの接続した機器の電源コードを電源コンセントにつなぎます。
いったん本機の電源が入り、電源がオフになります。**その間しばらくお待ちください。**表示窓が点灯し、スタンバイモード（待機状態）になると、本機を操作することができます。

他機の電源として本機の電源コンセントを使うには

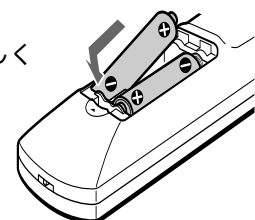
他機の電源コードを本機後面の電源コンセントにつなぎます。ただし、消費電力が200Wを超える機器はつながないでください。
また、セットアップメニューの「オプション」の「電源コンセント」で、以下の切り換えができます。

- 「連動」：本機後面の電源コンセントにつないだ機器の電源を、本機の電源の入/切と同時に入/切する。ただし、録画中は本機の電源の入/切にかかわらず電源を供給する。
- 「非連動」（お買い上げ時の設定）：本機後面の電源コンセントにつないだ機器に、本機の電源の入/切に関係なく常に電源を供給する。

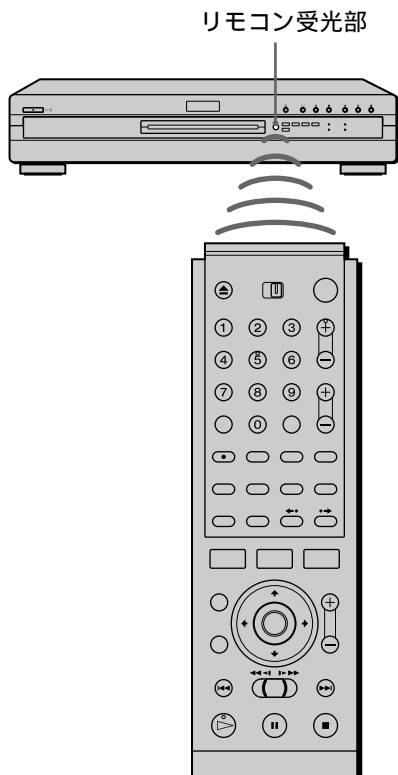
準備7:
リモコンを準備する

リモコンに乾電池を入れ、リモコンモードを確認します。

リモコンモード表示

1 **裏面のフタを開ける。**

2 **単3形（R6）乾電池を2個入れて、フタを閉める。**

必ずイラストのように⊖極側から電池を入れてください。

3 リモコンと本機表示窓のリモコンモード表示が合っているか確認する。

リモコンモードスイッチを同じ数字に合わせていないとリモコンを使えません。合っていないときは、リモコンモードスイッチを切り換えてください。

リモコンを使うときは、リモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作します。

ご注意

- 乾電池の使い方を誤ると、液もれや破裂のおそれがあります。
  次のことを必ず守ってください。
  – 新しい乾電池と使った乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。
  – 乾電池は充電しないでください。
  – 長い間リモコンを使わないときは、乾電池を取り出してください。
  – 液もれしたときは、電池入れについた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。
- リモコンを使うときは、リモコン受光部🅁に直射日光や照明器具などの強い光が当たらないようにご注意ください。リモコンで操作できないことがあります。

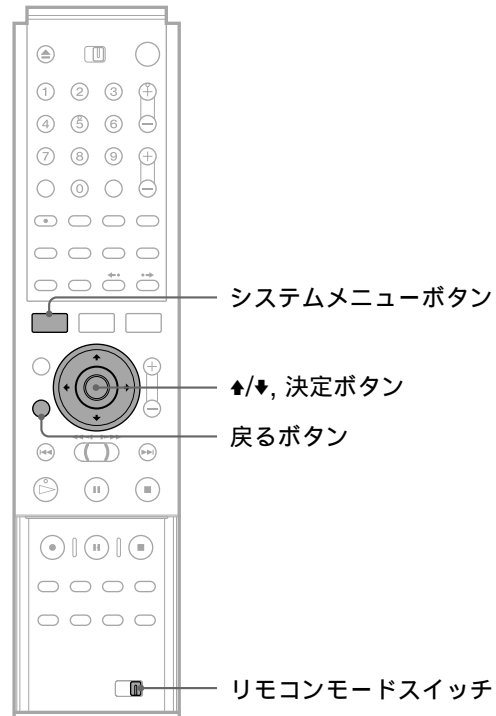
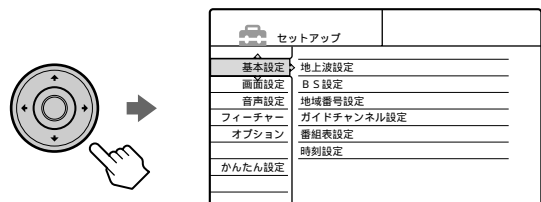
2台以上のソニーのDVD機器をお持ちのときは

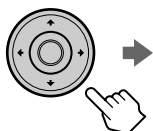
リモコンがお手持ちの他のDVD機器を操作してしまう場合、本体とリモコンのリモコンモードを他のDVD機器と違うリモコンモードに設定します。
本体とリモコンのリモコンモードは、本機の場合、お買い上げ時には「DVD3」に設定されています。

1 システムメニューボタンを押す。

システムメニュー画面が出ます。

2 ↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。

次のページにつづく

準備7：リモコンを準備する（つづき）

3 **↑/↓で「オプション」を選び、決定ボタンを押す。**

セットアップ

基本設定	ディスク初期化：	初期化時に選択
画面設定	二重音声記録：	主音声
音声設定	表示窓の明るさ：	明
フィーチャー	自動画面表示：	入
オプション	リモコンモード：	DVD3
	電源コンセント：	非連動
かんたん設定	工場出荷設定	

4 **↑/↓で「リモコンモード」を選び、決定ボタンを押す。**

セットアップ

基本設定	ディスク初期化：	初期化時に選択
画面設定	二重音声記録：	主音声
音声設定	表示窓の明るさ：	明
フィーチャー	自動画面表示：	
オプション	リモコンモード：	DVD1
	電源コンセント：	DVD2
かんたん設定	工場出荷設定	DVD3

5 **↑/↓でリモコンモード（DVD1/DVD2/DVD3）を選び、決定ボタンを押す。**

6 **リモコンのリモコンモードスイッチを手順5で設定した本体のリモコンモードに切り換える。**

1つ前の手順に戻るには

設定中に、戻るボタンを押します。

ご注意

- 付属のリモコンに「DVDポータブル」および「ビデオDVDコンボ」と表記のあるDVDプレーヤーは、本機のリモコンでは操作できません。

準備8：かんたん設定をする

以下の手順に沿って基本の設定をします。本機をお使いいただく前に、必ずかんたん設定を行ってください。かんたん設定を正常に終了しないと、電源を入れるたびに、かんたん設定画面が出ます。

BSアンテナ電源を設定する

↓

時計を合わせる

↓

地域番号を設定する

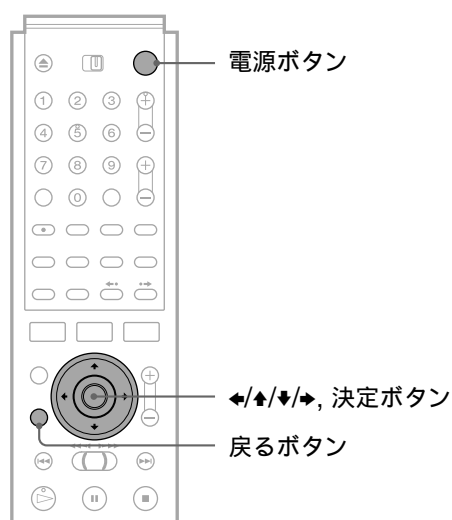
↓

自動チャンネル合わせをする

↓

TVタイプを設定する

↓

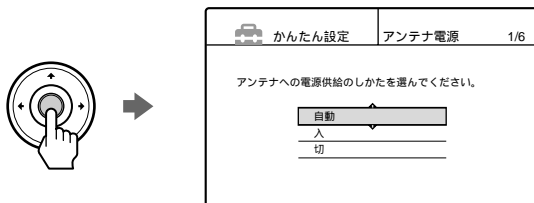
音声を設定する

1 **テレビの電源を入れる。**

2 **電源ボタンを押す。**

3 **本機の画像が映るように、テレビの入力を切り換える。**

画面に「動作に必要な初期設定を行います。各項目は後でセットアップから再設定することもできます。」と出ます。このメッセージが出ないときは、システムメニューで「セットアップ」の「かんたん設定」を選んで、かんたん設定を始めます（☞別冊「取扱説明書」）。

4 **決定ボタンを押す。**

アンテナ電源を設定する画面が出ます。

5 **↑/↓で「自動」を選び、決定ボタンを押す。**

マンションなどの共同受信システムのとき

- 「切」
  電源を供給しない。

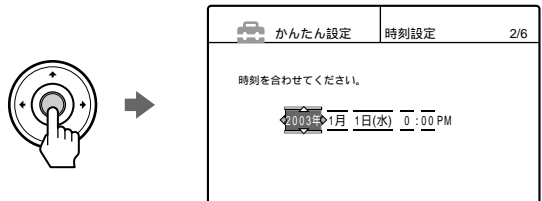
BS**アンテナをつないでいるとき**

- 「自動」
  BSアンテナを直接本機につないでいるときは、この位置にする。本機につないだ他のBSチューナー内蔵機器の電源の有無を検知して、BSアンテナ用のコンバーター電源の供給を切り換える。
- 「入」
  本機の電源と関係なく電源を供給する。

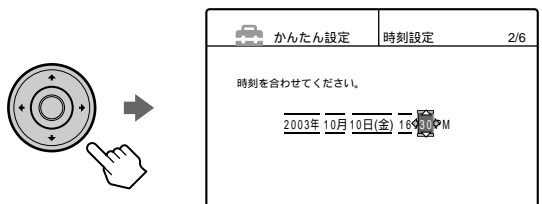
BS**が映ったり消えたりするとき**

- 「入」

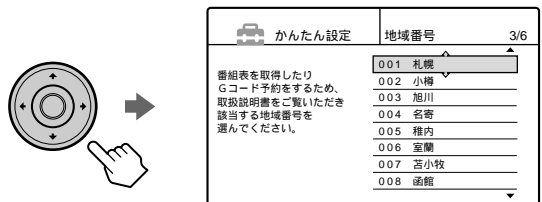
6 **決定ボタンを押す。**

時刻設定画面が出ます。

7 **時計を合わせる。**

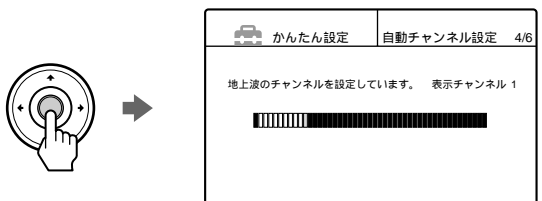
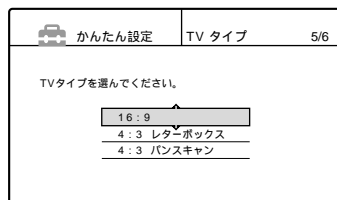
1 ←/→で項目を選び、↑/↓で合わせる。

年、月、日、時、分を順に合わせていきます。

2 時報と同時に決定ボタンを押す。

地域番号設定画面が出ます。

8 **「Gガイド/Gコード地域番号・放送局表」（☞24ページ）からお住まいの地域番号を選び、↑/↓で指定する。**

9 **決定ボタンを押す。**

地域番号設定終了後、自動チャンネル合わせが行われます。

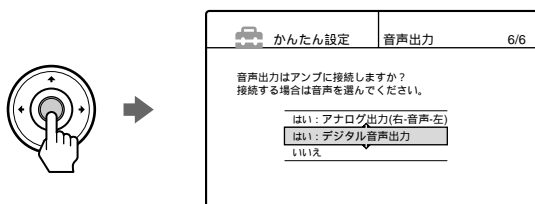
次のページにつづく

自動チャンネル合わせが終わると、接続したテレビの種類を設定する画面が出ます。

10 **↑/↓で接続したテレビに合った設定を選ぶ。**

ワイドテレビまたはワイドモードのある4：3画面のテレビと接続したとき
- 「16：9」

従来の4：3画面のテレビと接続したとき
- 「4：3レターボックス」
  ワイド画像は横長のまま表示し、画面の上下は黒く表示する。
- 「4：3パンスキャン」
  ワイド画像は映像の左右を自動的にカットしてテレビ画面全体に表示する。

詳細は、別冊「取扱説明書」の「設定と調整」をご覧ください。

11 **決定ボタンを押す。**

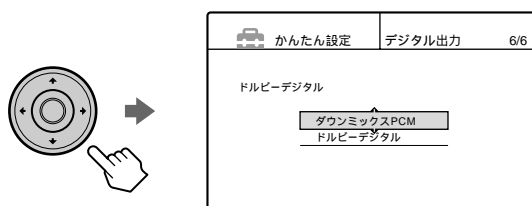
アンプの接続について設定する画面が出ます。

「準備**5**：テレビやアンプに音声コードをつなぐ」（15ページ）で選択した音声コードの接続（A ～ D）に適した項目を選びます。

A
- 本機をテレビとだけつないでいる場合は「いいえ」を選びます。手順**15**に進みます。

B-1 または C-1
- 「はい：アナログ出力（右－音声－左）」を選びます。手順**15**に進みます。

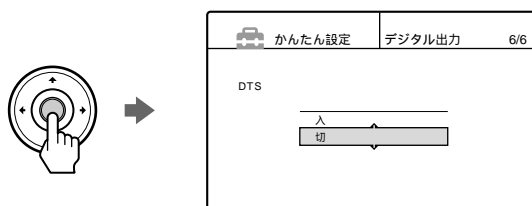
B-2 または C-2 または D
- 「はい：デジタル音声出力」を選びます。ドルビーデジタル音声の出力を設定する画面が出ます。手順**12**に進みます。

12 **↑/↓で接続したアンプへ出力するドルビーデジタル音声信号の種類を選ぶ。**

「準備**5**：テレビやアンプに音声コードをつなぐ」（15ページ）で選択した音声コードの接続（B ～ D）に適した信号を選びます。

B-2 または C-2
- 「ダウンミックスPCM」

D
- 「ドルビーデジタル」（ドルビーデジタルデコーダー付AVアンプと接続したときのみ）

13 **決定ボタンを押す。**

DTS音声の出力を設定する画面が出ます。

14 **↑/↓で接続したアンプへDTS音声信号を出力するかどうかを選ぶ。**

「準備**5**：テレビやアンプに音声コードをつなぐ」（15ページ）で選択した音声コードの接続（B ～ D）に適した項目を選びます。

B-2 または C-2
- 「切」

D
- 「入」（DTSデコーダー付AVアンプと接続したときのみ）

15 **「終了」が出たら、決定ボタンを押す。**
かんたん設定が終了します。接続と設定はこれで終わりです。

1つ前の手順に戻るには

設定中に、戻るボタンを押します。

CATVを受信しているときは

かんたん設定終了後に、本機で受信できるCATVのチャンネルを追加します（☛41ページ）。

ちょっと一言

- 「かんたん設定」を正常に行うと、次に電源を入れたときには「かんたん設定」画面は出ません。再度設定しなおすときなどは、本機で録画や再生をしていないときに、システムメニューの「セットアップ」から「かんたん設定」を選びます。
- 「時刻設定」、「地域番号設定」は「セットアップ」の「基本設定」でも設定できます。
- 受信したNHK教育テレビで時計の自動補正（ジャストクロック）を行います（☛46ページ）。

ご注意

- 年、月、日、時、分が間違っていると、希望の日時に予約録画されません。
- かんたん設定をした後で、時計の自動補正（ジャストクロック）が働かないときは、手動でジャストクロックの設定をしてください（☛46ページ）。
- 番組表（☛51ページ）が受信できる地域の場合、手順9の自動チャンネル合わせを行っているときに番組表の受信が始まり、自動チャンネル合わせが中断することがあります。かんたん設定後にチャンネルが受信できていない場合は、「セットアップ」の「かんたん設定」を選び、もう一度行ってください。
- 地域番号を変えると番組表での録画予約がすべて取り消される場合があります。

地域番号を選ぶ

番組表（Gガイド）またはGコードを使って録画をするには、お住まいの地域の地域番号を入れて、Gガイド/Gコードの設定をする必要があります。
地域番号とは、同じ放送局でも地域によってチャンネルが違うため、その地域で番組や番組表の受信できるチャンネルを設定するための番号です。
「準備**8**：かんたん設定をする」の手順**8**（☛21ページ）で、お住まいの地域の地域番号を「Gガイド/Gコード地域番号・放送局表」（☛24ページ）から選んで入れてください。

選ぶ地域番号を迷ったときは

お住まいの地域の放送局をより多く含んでいる地域番号を選びます。お住まいの地域の放送局は、新聞のテレビ欄などで確認できます。

次のようなときは、「準備**8**：かんたん設定をする」（☛20ページ）で地域番号を入れたあとに、手動で変更することができます。

- 表の中の表示チャンネルがテレビのチャンネルと違う。
  「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（☛31ページ）
- ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどをご利用の場合で、表の中の表示チャンネルが違う。
  「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（☛31ページ）

次のページにつづく

ご注意

- 番組表を受信するまでに1日程度かかることがあります。
- 番組表（Gガイド）は、お住まいの地域や電波状態によって受信できないことがあります。番組表のデータを送信している放送局（ホスト局）については、「番組表について」（☛別冊「取扱説明書」）をご覧ください。
- 番組表のデータは、地域ごとに特定の放送局（ホスト局）から送信されています（☛別冊「取扱説明書」）。地域番号を設定すると、その地域のホスト局が番組表取得チャンネルとして自動的に設定されますが、ホスト局の都合により、手動での変更が必要になることがあります（☛51ページ）。
- 番組表のデータは、Gガイドのサービス会社（☛別冊「取扱説明書」）により提供されています。そのため、「Gガイド/Gコード地域番号・放送局表」の放送局と、番組表に表示される放送局が異なることがあります。

Gガイド/Gコード地域番号・放送局表

• の付いている放送局（ホスト局）から番組表のデータが送信されています（2003年4月現在）。

表の中の文字の見かた

都道府県	地域名	地域番号	Gガイド/Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
北海道	札幌（江別）	001	80→3 （NHK総合） 1→1 （北海道放送）• 35→35（北海道テレビ） 17→17（テレビ北海道）	90→12（NHK教育） 5→5 （札幌テレビ） 27→27（北海道文化放送）
	小樽	002	80→11（NHK総合） 1→9 （北海道放送）• 35→4 （北海道テレビ） 17→24（テレビ北海道）	90→2 （NHK教育） 5→7 （札幌テレビ） 27→26（北海道文化放送）
	旭川	003	80→09（NHK総合） 1→11 （北海道放送）• 35→39（北海道テレビ） 17→33（テレビ北海道）	90→2 （NHK教育） 5→7 （札幌テレビ） 27→37（北海道文化放送）
	名寄	004	80→4 （NHK総合） 1→10 （北海道放送）• 35→24（北海道テレビ） 17→33（テレビ北海道）	90→12（NHK教育） 5→6 （札幌テレビ） 27→26（北海道文化放送）
	稚内	005	80→28（NHK総合） 1→10 （北海道放送）• 35→24（北海道テレビ） 17→33（テレビ北海道）	90→30（NHK教育） 5→22 （札幌テレビ） 27→26（北海道文化放送）
	室蘭	006	80→9 （NHK総合） 1→11 （北海道放送）• 35→39（北海道テレビ） 17→29（テレビ北海道）	90→2 （NHK教育） 5→7 （札幌テレビ） 27→37（北海道文化放送）
	苫小牧	007	80→51（NHK総合） 1→55 （北海道放送）• 35→61（北海道テレビ） 17→47（テレビ北海道）	90→49（NHK教育） 5→57 （札幌テレビ） 27→53（北海道文化放送）
	函館	008	80→4 （NHK総合） 1→6 （北海道放送）• 35→35（北海道テレビ） 17→21（テレビ北海道）	90→10（NHK教育） 5→12 （札幌テレビ） 27→27（北海道文化放送）
	帯広	009	80→4 （NHK総合） 1→6 （北海道放送）• 35→34（北海道テレビ）	90→12（NHK教育） 5→10 （札幌テレビ） 27→32（北海道文化放送）
	釧路	010	80→9 （NHK総合） 1→11 （北海道放送）• 35→39（北海道テレビ） 17→29（テレビ北海道）	90→2 （NHK教育） 5→7 （札幌テレビ） 27→41（北海道文化放送）
	網走	011	80→3 （NHK総合） 1→1 （北海道放送）• 35→35（北海道テレビ）	90→12（NHK教育） 5→5 （札幌テレビ） 27→27（北海道文化放送）
	北見	012	80→9 （NHK総合） 1→53 （北海道放送）• 35→61（北海道テレビ）	90→2 （NHK教育） 5→7 （札幌テレビ） 27→59（北海道文化放送）
青森	青森（弘前）	013	80→3 （NHK総合） 1→1 （青森放送） 34→34（青森朝日放送）	90→5 （NHK教育） 38→38（青森テレビ）•
	八戸	014	80→9 （NHK総合） 1→11 （青森放送） 34→31（青森朝日放送）	90→7 （NHK教育） 38→33（青森テレビ）•
	むつ	015	80→4 （NHK総合） 1→10 （青森放送） 34→56（青森朝日放送）	90→12（NHK教育） 38→58（青森テレビ）•

都道府県	地域名	地域番号	Gガイド/Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）
岩手	**盛岡**	016	80→4 （NHK総合） 90→8 （NHK教育） 6→6 （岩手放送）• 35→35 （テレビ岩手） 33→33 （岩手めんこいテレビ） 20→31 （岩手朝日テレビ）
	釜石	017	80→2 （NHK総合） 90→12 （NHK教育） 6→10 （岩手放送）• 35→58 （テレビ岩手） 33→60 （岩手めんこいテレビ） 20→62 （岩手朝日テレビ）
	二戸	018	80→5 （NHK総合） 90→12 （NHK教育） 6→2 （岩手放送）• 35→37 （テレビ岩手） 33→29 （岩手めんこいテレビ） 20→27 （岩手朝日テレビ）
宮城	**仙台**	019	80→3 （NHK総合） 90→5 （NHK教育） 1→1 （東北放送）• 12→12 （仙台放送） 34→34 （宮城テレビ） 32→32 （東日本放送）
	石巻	020	80→51 （NHK総合） 90→49 （NHK教育） 1→59 （東北放送）• 12→57 （仙台放送） 34→55 （宮城テレビ） 32→61 （東日本放送）
	気仙沼	021	80→2 （NHK総合） 90→10 （NHK教育） 1→4 （東北放送）• 12→6 （仙台放送） 34→37 （宮城テレビ） 32→43 （東日本放送）
秋田	**秋田**	022	80→9 （NHK総合） 90→2 （NHK教育） 11→11 （秋田放送） 37→37 （秋田テレビ）• 31→31 （秋田朝日放送）
	大館	023	80→4 （NHK総合） 90→8 （NHK教育） 11→6 （秋田放送） 37→57 （秋田テレビ）• 31→59 （秋田朝日放送）
	大曲	024	80→45 （NHK総合） 90→43 （NHK教育） 11→47 （秋田放送） 37→51 （秋田テレビ）• 31→41 （秋田朝日放送）
山形	**山形**	025	80→8 （NHK総合） 90→4 （NHK教育） 10→10 （山形放送） 38→38 （山形テレビ） 36→36 （テレビユー山形）• 30→30 （さくらんぼテレビ）
	鶴岡 **（酒田）**	026	80→3 （NHK総合） 90→6 （NHK教育） 10→1 （山形放送） 38→39 （山形テレビ） 36→22 （テレビユー山形）• 30→24 （さくらんぼテレビ）
	米沢	027	80→52 （NHK総合） 90→50 （NHK教育） 10→54 （山形放送） 38→58 （山形テレビ） 36→56 （テレビユー山形）• 30→60 （さくらんぼテレビ）
福島	**福島** **（郡山）**	028	80→9 （NHK総合） 90→2 （NHK教育） 11→11 （福島テレビ） 33→33 （福島中央テレビ） 35→35 （福島放送） 31→31 （テレビユー福島）•
	いわき	029	80→4 （NHK総合） 90→10 （NHK教育） 11→8 （福島テレビ） 33→58 （福島中央テレビ） 35→60 （福島放送） 31→62 （テレビユー福島）•
	会津若松	030	80→1 （NHK総合） 90→3 （NHK教育） 11→6 （福島テレビ） 33→37 （福島中央テレビ） 35→41 （福島放送） 31→47 （テレビユー福島）•
茨城	**水戸**	031	80→44 （NHK総合） 90→46 （NHK教育） 4→42 （日本テレビ） 6→40 （TBSテレビ）• 8→38 （フジテレビ） 10→36 （テレビ朝日） 12→32 （テレビ東京） 14→14 （東京メトロポリタン） 46→39 （千葉テレビ）
	日立	032	80→52 （NHK総合） 90→50 （NHK教育） 4→54 （日本テレビ） 6→56 （TBSテレビ）• 8→58 （フジテレビ） 10→60 （テレビ朝日） 12→62 （テレビ東京） 14→14 （東京メトロポリタン） 46→39 （千葉テレビ）
栃木	**宇都宮**	033	80→29 （NHK総合） 90→27 （NHK教育） 4→25 （日本テレビ） 6→23 （TBSテレビ）• 8→21 （フジテレビ） 10→19 （テレビ朝日） 12→17 （テレビ東京） 23→31 （とちぎテレビ） 14→14 （東京メトロポリタン）
	矢板	034	80→51 （NHK総合） 90→49 （NHK教育） 4→53 （日本テレビ） 6→55 （TBSテレビ）• 8→57 （フジテレビ） 10→59 （テレビ朝日） 12→61 （テレビ東京） 23→31 （とちぎテレビ） 14→14 （東京メトロポリタン）
群馬	**前橋** **（伊勢崎・高崎）**	035	80→52 （NHK総合） 90→50 （NHK教育） 4→54 （日本テレビ） 6→56 （TBSテレビ）• 8→58 （フジテレビ） 10→60 （テレビ朝日） 12→62 （テレビ東京） 48→48 （群馬テレビ） 38→38 （テレビ埼玉） 14→14 （東京メトロポリタン）
	桐生	036	80→43 （NHK総合） 90→45 （NHK教育） 4→39 （日本テレビ） 6→37 （TBSテレビ）• 8→35 （フジテレビ） 10→33 （テレビ朝日） 12→31 （テレビ東京） 48→41 （群馬テレビ） 38→38 （テレビ埼玉） 14→14 （東京メトロポリタン）
埼玉	**さいたま**	037	80→1 （NHK総合） 90→3 （NHK教育） 4→4 （日本テレビ） 6→6 （TBSテレビ）• 8→8 （フジテレビ） 10→10 （テレビ朝日） 12→12 （テレビ東京） 38→38 （テレビ埼玉） 14→14 （東京メトロポリタン）

都道府県	地域名	地域番号	Gガイド/Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）
埼玉	**熊谷**	038	80→33 （NHK総合） 90→35 （NHK教育） 4→25 （日本テレビ） 6→23 （TBSテレビ）• 8→21 （フジテレビ） 10→19 （テレビ朝日） 12→17 （テレビ東京） 38→28 （テレビ埼玉）
	秩父	039	80→51 （NHK総合） 90→49 （NHK教育） 4→53 （日本テレビ） 6→55 （TBSテレビ）• 8→57 （フジテレビ） 10→59 （テレビ朝日） 12→61 （テレビ東京） 38→47 （テレビ埼玉）
千葉	**千葉**	040	80→1 （NHK総合） 90→3 （NHK教育） 4→4 （日本テレビ） 6→6 （TBSテレビ）• 8→8 （フジテレビ） 10→10 （テレビ朝日） 12→12 （テレビ東京） 46→46 （千葉テレビ） 42→42 （テレビ神奈川） 14→14 （東京メトロポリタン）
	銚子	041	80→51 （NHK総合） 90→49 （NHK教育） 4→53 （日本テレビ） 6→55 （TBSテレビ）• 8→57 （フジテレビ） 10→59 （テレビ朝日） 12→61 （テレビ東京） 46→39 （千葉テレビ） 42→42 （テレビ神奈川）
東京	**23区**	042	80→1 （NHK総合） 90→3 （NHK教育） 4→4 （日本テレビ） 6→6 （TBSテレビ）• 8→8 （フジテレビ） 10→10 （テレビ朝日） 12→12 （テレビ東京） 46→46 （千葉テレビ） 42→42 （テレビ神奈川） 38→38 （テレビ埼玉） 14→14 （東京メトロポリタン）
	八王子	043	80→51 （NHK総合） 90→49 （NHK教育） 4→53 （日本テレビ） 6→55 （TBSテレビ）• 8→57 （フジテレビ） 10→59 （テレビ朝日） 12→61 （テレビ東京） 46→46 （千葉テレビ） 42→42 （テレビ神奈川） 38→38 （テレビ埼玉） 14→14 （東京メトロポリタン）
	多摩	044	80→30 （NHK総合） 90→32 （NHK教育） 4→26 （日本テレビ） 6→24 （TBSテレビ）• 8→22 （フジテレビ） 10→20 （テレビ朝日） 12→18 （テレビ東京） 46→46 （千葉テレビ） 42→42 （テレビ神奈川） 38→38 （テレビ埼玉） 14→28 （東京メトロポリタン）
神奈川	**横浜1***	045	80→52 （NHK総合） 90→50 （NHK教育） 4→54 （日本テレビ） 6→56 （TBSテレビ）• 8→58 （フジテレビ） 10→60 （テレビ朝日） 12→62 （テレビ東京） 42→48 （テレビ神奈川） 14→14 （東京メトロポリタン）
	横浜2*	046	80→1 （NHK総合） 90→3 （NHK教育） 4→4 （日本テレビ） 6→6 （TBSテレビ）• 8→8 （フジテレビ） 10→10 （テレビ朝日） 12→12 （テレビ東京） 42→42 （テレビ神奈川） 14→14 （東京メトロポリタン）
	平塚 **（茅ヶ崎）**	047	80→33 （NHK総合） 90→29 （NHK教育） 4→35 （日本テレビ） 6→37 （TBSテレビ）• 8→39 （フジテレビ） 10→41 （テレビ朝日） 12→43 （テレビ東京） 42→31 （テレビ神奈川） 14→14 （東京メトロポリタン）
	秦野	048	80→47 （NHK総合） 90→49 （NHK教育） 4→51 （日本テレビ） 6→53 （TBSテレビ）• 8→55 （フジテレビ） 10→57 （テレビ朝日） 12→59 （テレビ東京） 42→61 （テレビ神奈川） 14→14 （東京メトロポリタン）
	小田原	049	80→52 （NHK総合） 90→50 （NHK教育） 4→54 （日本テレビ） 6→56 （TBSテレビ）• 8→58 （フジテレビ） 10→60 （テレビ朝日） 12→62 （テレビ東京） 42→46 （テレビ神奈川） 14→14 （東京メトロポリタン）
山梨	**甲府**	050	80→1 （NHK総合） 90→3 （NHK教育） 5→5 （山梨放送） 37→37 （テレビ山梨）•
長野	**長野1****	051	80→44 （NHK総合） 90→46 （NHK教育） 11→48 （信越放送）• 38→42 （長野放送） 30→40 （テレビ信州） 20→50 （長野朝日放送）
	長野2**	052	80→02 （NHK総合） 90→9 （NHK教育） 11→11 （信越放送）• 38→38 （長野放送） 30→30 （テレビ信州） 20→20 （長野朝日放送）

＊ NHK総合を52チャンネルでご覧の方は「横浜1」を、それ以外の方は「横浜2」を選んでください。どちらかわからない方は「横浜2」を選び、受信状態を確認してください。正しく受信できないときは、「横浜1」を選びなおしてください。

** NHK総合を44チャンネルでご覧の方は「長野1」を、それ以外の方は「長野2」を選んでください。どちらかわからない方は「長野2」を選び、受信状態を確認してください。正しく受信できないときは、「長野1」を選びなおしてください。

Gガイド/Gコード地域番号・放送局（つづき）

都道府県	地域名	地域番号	Gガイド/Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
長野	松本	053	80→44（NHK総合） 30→48（テレビ信州） 38→42（長野放送）	90→46（NHK教育） 11→40（信越放送）• 20→50（長野朝日放送）
	飯田	054	80→4（NHK総合） 11→6（信越放送）• 30→42（テレビ信州）	90→3（NHK教育） 38→40（長野放送） 20→44（長野朝日放送）
	岡谷・諏訪	055	80→4（NHK総合） 30→59（テレビ信州） 38→47（長野放送）	90→8（NHK教育） 11→6（信越放送）• 20→61（長野朝日放送）
新潟	新潟（長岡）	056	80→8（NHK総合） 5→5（新潟放送）• 29→29（テレビ新潟）	90→12（NHK教育） 35→35（新潟総合テレビ） 21→21（新潟テレビ21）
	上越	057	80→3（NHK総合） 5→10（新潟放送）• 29→27（テレビ新潟）	90→1（NHK教育） 35→33（新潟総合テレビ） 21→37（新潟テレビ21）
富山	富山	058	80→3（NHK総合） 1→1（北日本放送） 32→32（チューリップテレビ）•	90→10（NHK教育） 34→34（富山テレビ）
	高岡	059	80→48（NHK総合） 1→50（北日本放送） 32→42（チューリップテレビ）•	90→46（NHK教育） 34→44（富山テレビ）
石川	金沢（小松）	060	80→4（NHK総合） 6→6（北陸放送）• 33→33（テレビ金沢）	90→08（NHK教育） 37→37（石川テレビ） 25→25（北陸朝日放送）
	七尾	061	80→9（NHK総合） 6→11（北陸放送）• 33→57（テレビ金沢）	90→5（NHK教育） 37→55（石川テレビ） 25→59（北陸朝日放送）
福井	福井	062	80→9（NHK総合） 11→11（福井放送）	90→3（NHK教育） 39→39（福井テレビ）•
	敦賀	063	80→6（NHK総合） 11→08（福井放送）	90→12（NHK教育） 39→38（福井テレビ）•
岐阜	岐阜（大垣）	064	80→39（NHK総合） 5→5（中部日本放送）• 11→11（名古屋テレビ） 37→37（岐阜放送） 33→33（三重テレビ）	90→9（NHK教育） 1→1（東海テレビ） 35→35（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知）
	高山	065	80→4（NHK総合） 5→6（中部日本放送）• 11→12（名古屋テレビ） 37→38（岐阜放送） 33→33（三重テレビ）	90→2（NHK教育） 1→8（東海テレビ） 35→26（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知）
	中津川	066	80→4（NHK総合） 5→8（中部日本放送）• 11→6（名古屋テレビ） 37→28（岐阜放送） 33→33（三重テレビ）	90→12（NHK教育） 1→10（東海テレビ） 35→26（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知）
静岡	静岡（清水・焼津）	067	80→9（NHK総合） 11→11（静岡放送）• 33→33（静岡朝日テレビ）	90→2（NHK教育） 35→35（テレビ静岡） 31→31（静岡第一テレビ）
	浜松	068	80→4（NHK総合） 11→6（静岡放送）• 33→28（静岡朝日テレビ）	90→8（NHK教育） 35→34（テレビ静岡） 31→30（静岡第一テレビ）
	富士（富士宮）	069	80→52（NHK総合） 11→41（静岡放送）• 33→29（静岡朝日テレビ）	90→54（NHK教育） 35→39（テレビ静岡） 31→27（静岡第一テレビ）
	三島・沼津	070	80→53（NHK総合） 11→55（静岡放送）• 33→57（静岡朝日テレビ）	90→51（NHK教育） 35→59（テレビ静岡） 31→61（静岡第一テレビ）
	島田	071	80→1（NHK総合） 11→5（静岡放送）• 33→50（静岡朝日テレビ）	90→3（NHK教育） 35→58（テレビ静岡） 31→48（静岡第一テレビ）
	藤枝	072	80→42（NHK総合） 11→40（静岡放送）• 33→26（静岡朝日テレビ）	90→44（NHK教育） 35→38（テレビ静岡） 31→24（静岡第一テレビ）
愛知	名古屋	073	80→3（NHK総合） 5→5（中部日本放送）• 11→11（名古屋テレビ） 25→25（テレビ愛知） 37→37（岐阜放送）	90→9（NHK教育） 1→1（東海テレビ） 35→35（中京テレビ） 33→33（三重テレビ）
愛知	豊橋（豊川）	074	80→54（NHK総合） 5→62（中部日本放送）• 11→60（名古屋テレビ） 25→52（テレビ愛知） 37→37（岐阜放送）	90→50（NHK教育） 1→56（東海テレビ） 35→58（中京テレビ） 33→33（三重テレビ）
	豊田	075	80→53（NHK総合） 5→55（中部日本放送）• 11→61（名古屋テレビ） 25→49（テレビ愛知） 37→37（岐阜放送）	90→51（NHK教育） 1→57（東海テレビ） 35→59（中京テレビ） 33→33（三重テレビ）
三重	津	076	80→31（NHK総合） 5→5（中部日本放送）• 11→11（名古屋テレビ） 33→33（三重テレビ）	90→9（NHK教育） 1→1（東海テレビ） 35→35（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知）
	伊勢	077	80→53（NHK総合） 5→55（中部日本放送）• 11→61（名古屋テレビ） 33→59（三重テレビ）	90→49（NHK教育） 1→57（東海テレビ） 35→47（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知）
	名張	078	80→52（NHK総合） 5→60（中部日本放送）• 11→56（名古屋テレビ） 33→58（三重テレビ）	90→50（NHK教育） 1→62（東海テレビ） 35→54（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知）
滋賀	大津	079	80→28（NHK総合） 4→36（毎日放送）• 8→40（関西テレビ） 30→30（びわ湖放送）	90→46（NHK教育） 6→38（朝日放送） 10→42（読売テレビ） 34→34（京都テレビ）
	彦根	080	80→52（NHK総合） 4→54（毎日放送）• 8→60（関西テレビ） 30→56（びわ湖放送）	90→50（NHK教育） 6→58（朝日放送） 10→62（読売テレビ） 34→34（京都テレビ）
京都	京都（宇治）	081	80→2（NHK総合） 4→4（毎日放送）• 8→8（関西テレビ） 34→34（京都テレビ） 36→36（サンテレビ）	90→12（NHK教育） 6→6（朝日放送） 10→10（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪）
	舞鶴	082	80→51（NHK総合） 4→53（毎日放送）• 8→59（関西テレビ） 19→19（テレビ大阪） 36→36（サンテレビ）	90→49（NHK教育） 6→55（朝日放送） 10→61（読売テレビ） 34→57（京都テレビ）
	福知山	083	80→50（NHK総合） 4→54（毎日放送）• 8→60（関西テレビ） 19→19（テレビ大阪） 36→36（サンテレビ）	90→52（NHK教育） 6→58（朝日放送） 10→62（読売テレビ） 34→56（京都テレビ）
大阪	大阪	084	80→2（NHK総合） 4→4（毎日放送）• 8→8（関西テレビ） 19→19（テレビ大阪） 36→36（サンテレビ）	90→12（NHK教育） 6→6（朝日放送） 10→10（読売テレビ） 34→34（京都テレビ）
兵庫	神戸	085	80→28（NHK総合） 4→18（毎日放送）• 8→22（関西テレビ） 36→36（サンテレビ）	90→26（NHK教育） 6→20（朝日放送） 10→24（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪）
	神戸灘	086	80→52（NHK総合） 4→54（毎日放送）• 8→58（関西テレビ） 36→62（サンテレビ）	90→50（NHK教育） 6→56（朝日放送） 10→60（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪）
	川西	087	80→29（NHK総合） 4→35（毎日放送）• 8→39（関西テレビ） 36→33（サンテレビ）	90→31（NHK教育） 6→37（朝日放送） 10→41（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪）
	三木	088	80→44（NHK総合） 4→34（毎日放送）• 8→40（関西テレビ） 19→19（テレビ大阪）	90→46（NHK教育） 6→38（朝日放送） 10→42（読売テレビ） 36→36（サンテレビ）
	姫路	089	80→50（NHK総合） 4→54（毎日放送）• 8→60（関西テレビ） 36→56（サンテレビ）	90→52（NHK教育） 6→58（朝日放送） 10→62（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪）
	明石（加古川）	090	80→51（NHK総合） 4→53（毎日放送）• 8→59（関西テレビ） 36→55（サンテレビ）	90→49（NHK教育） 6→57（朝日放送） 10→61（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪）
奈良	奈良	091	80→51（NHK総合） 4→4（毎日放送）• 8→8（関西テレビ） 55→55（奈良テレビ） 34→34（京都テレビ）	90→12（NHK教育） 6→6（朝日放送） 10→10（読売テレビ） 36→36（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）

都道府県	地域名	地域番号	Gガイド/Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
奈良	五條	092	80→43（NHK総合） 4→33（毎日放送）• 8→37（関西テレビ） 55→41（奈良テレビ） 34→34（京都テレビ）	90→45（NHK教育） 6→35（朝日放送） 10→39（読売テレビ） 36→36（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）
和歌山	和歌山	093	80→32（NHK総合） 4→42（毎日放送）• 8→46（関西テレビ） 30→30（テレビ和歌山）	90→26（NHK教育） 6→44（朝日放送） 10→48（読売テレビ）
	海南・田辺	094	80→50（NHK総合） 4→54（毎日放送）• 8→60（関西テレビ） 30→56（テレビ和歌山）	90→52（NHK教育） 6→58（朝日放送） 10→62（読売テレビ）
鳥取	鳥取	095	80→3（NHK総合） 1→1（日本海テレビ） 34→24（山陰中央テレビ）	90→4（NHK教育） 10→22（山陰放送）•
島根	松江	096	80→6（NHK総合） 10→10（山陰放送）• 1→30（日本海テレビ）	90→12（NHK教育） 34→34（山陰中央テレビ）
	浜田	097	80→2（NHK総合） 10→5（山陰放送）• 1→54（日本海テレビ）	90→9（NHK教育） 34→58（山陰中央テレビ）
岡山	岡山（倉敷）	098	80→5（NHK総合） 11→11（山陽放送）• 23→23（テレビせとうち） 33→25（瀬戸内海放送）	90→3（NHK教育） 35→35（岡山放送） 9→9（西日本放送）
	津山	099	80→2（NHK総合） 11→7（山陽放送）• 23→56（テレビせとうち） 33→62（瀬戸内海放送）	90→12（NHK教育） 35→60（岡山放送） 9→58（西日本放送）
	笠岡	100	80→2（NHK総合） 11→6（山陽放送）• 23→19（テレビせとうち） 33→21（瀬戸内海放送）	90→4（NHK教育） 35→60（岡山放送） 9→17（西日本放送）
広島	広島	101	80→3（NHK総合） 4→4（中国放送）• 35→35（広島ホームテレビ）	90→7（NHK教育） 12→12（広島テレビ） 31→31（テレビ新広島）
	福山	102	80→5（NHK総合） 4→7（中国放送）• 35→57（広島ホームテレビ）	90→3（NHK教育） 12→11（広島テレビ） 31→54（テレビ新広島）
	尾道	103	80→1（NHK総合） 4→10（中国放送）• 35→24（広島ホームテレビ）	90→7（NHK教育） 12→12（広島テレビ） 31→26（テレビ新広島）
	呉	104	80→11（NHK総合） 4→9（中国放送）• 35→24（広島ホームテレビ）	90→1（NHK教育） 12→5（広島テレビ） 31→26（テレビ新広島）
山口	山口（徳山・防府）	105	80→9（NHK総合） 11→11（山口放送） 28→28（山口朝日放送）	90→1（NHK教育） 38→38（テレビ山口）•
	下関	106	80→39（NHK総合） 11→4（山口放送） 28→21（山口朝日放送）	90→41（NHK教育） 38→33（テレビ山口）•
	宇部	107	80→16（NHK総合） 11→18（山口放送） 28→31（山口朝日放送）	90→14（NHK教育） 38→20（テレビ山口）•
	岩国	108	80→9（NHK総合） 11→11（山口放送） 28→28（山口朝日放送）	90→1（NHK教育） 38→22（テレビ山口）•
徳島	徳島	109	80→3（NHK総合） 1→1（四国放送） 6→6（朝日放送）•	90→38（NHK教育） 4→4（毎日放送）• 8→8（関西テレビ）
香川	高松	110	80→37（NHK総合） 33→33（瀬戸内海放送） 11→29（山陽放送）• 23→19（テレビせとうち）	90→39（NHK教育） 9→41（西日本放送） 35→31（岡山放送）
	丸亀	111	80→44（NHK総合） 33→42（瀬戸内海放送） 11→18（山陽放送）• 23→16（テレビせとうち）	90→40（NHK教育） 9→20（西日本放送） 35→22（岡山放送）
愛媛	松山	112	80→6（NHK総合） 10→10（南海放送） 29→29（あいテレビ）•	90→2（NHK教育） 37→37（愛媛放送） 25→25（愛媛朝日テレビ）
	新居浜	113	80→2（NHK総合） 10→6（南海放送） 29→27（あいテレビ）•	90→4（NHK教育） 37→36（愛媛放送） 25→14（愛媛朝日テレビ）
	今治	114	80→32（NHK総合） 10→34（南海放送） 29→27（あいテレビ）•	90→30（NHK教育） 37→36（愛媛放送） 25→17（愛媛朝日テレビ）
愛媛	宇和島	115	80→6（NHK総合） 10→10（南海放送） 29→34（あいテレビ）•	90→1（NHK教育） 37→32（愛媛放送） 25→16（愛媛朝日テレビ）
高知	高知	116	80→4（NHK総合） 8→8（高知放送） 40→40（高知さんさんテレビ）	90→6（NHK教育） 38→38（テレビ高知）•
福岡	福岡	117	80→3（NHK総合） 4→4（RKB毎日放送）• 9→9（テレビ西日本） 19→19（TXN九州）	90→6（NHK教育） 1→1（九州朝日放送） 37→37（福岡放送）
	久留米	118	80→46（NHK総合） 4→48（RKB毎日放送）• 9→60（テレビ西日本） 19→14（TXN九州）	90→54（NHK教育） 1→57（九州朝日放送） 37→52（福岡放送）
	大牟田	119	80→53（NHK総合） 4→61（RKB毎日放送）• 9→55（テレビ西日本） 19→19（TXN九州）	90→50（NHK教育） 1→58（九州朝日放送） 37→43（福岡放送）
	北九州	120	80→6（NHK総合） 4→8（RKB毎日放送）• 9→10（テレビ西日本） 19→23（TXN九州）	90→12（NHK教育） 1→2（九州朝日放送） 37→35（福岡放送）
	行橋	121	80→49（NHK総合） 4→60（RKB毎日放送）• 9→54（テレビ西日本） 19→19（TXN九州）	90→46（NHK教育） 1→57（九州朝日放送） 37→43（福岡放送）
佐賀	佐賀	122	80→38（NHK総合） 36→36（サガテレビ） 37→52（福岡放送） 4→48（RKB毎日放送）•	90→40（NHK教育） 11→11（熊本放送） 19→14（TXN九州） 1→57（九州朝日放送）
長崎	長崎	123	80→3（NHK総合） 5→5（長崎放送）• 27→27（長崎文化放送）	90→1（NHK教育） 37→37（テレビ長崎） 25→25（長崎国際テレビ）
	佐世保	124	80→8（NHK総合） 5→10（長崎放送）• 27→31（長崎文化放送）	90→2（NHK教育） 37→35（テレビ長崎） 25→17（長崎国際テレビ）
	諫早	125	80→47（NHK総合） 5→49（長崎放送）• 27→24（長崎文化放送）	90→45（NHK教育） 37→42（テレビ長崎） 25→20（長崎国際テレビ）
熊本	熊本	126	80→9（NHK総合） 11→11（熊本放送）• 22→22（熊本県民テレビ）	90→2（NHK教育） 34→34（テレビ熊本） 16→16（熊本朝日放送）
大分	大分（別府）	127	80→3（NHK総合） 5→5（大分放送）• 24→24（大分朝日放送）	90→12（NHK教育） 36→36（テレビ大分）
	中津	128	80→48（NHK総合） 5→51（大分放送）• 24→17（大分朝日放送）	90→45（NHK教育） 36→37（テレビ大分）
宮崎	宮崎	129	80→8（NHK総合） 10→10（宮崎放送）•	90→12（NHK教育） 35→35（テレビ宮崎）
	延岡	130	80→4（NHK総合） 10→6（宮崎放送）•	90→2（NHK教育） 35→39（テレビ宮崎）
鹿児島	鹿児島	131	80→3（NHK総合） 1→1（南日本放送）• 32→32（鹿児島放送）	90→5（NHK教育） 38→38（鹿児島テレビ） 30→30（鹿児島読売テレビ）
	阿久根	132	80→8（NHK総合） 1→10（南日本放送）• 32→23（鹿児島放送）	90→12（NHK教育） 38→35（鹿児島テレビ） 30→17（鹿児島読売テレビ）
	鹿屋	133	80→4（NHK総合） 1→6（南日本放送）• 32→31（鹿児島放送）	90→2（NHK教育） 38→33（鹿児島テレビ） 30→25（鹿児島読売テレビ）
沖縄	沖縄	134	80→2（NHK総合） 10→10（琉球放送）• 28→28（琉球朝日放送）	90→12（NHK教育） 8→8（沖縄テレビ）

BS放送およびCATVのガイドチャンネル表

次の場合には、BS放送やCATVの番組をGコード予約できます。

- **ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどで、BS放送を本機でご覧になれる場合**
  BS放送およびCATVをGコード予約できます。
  「1〜62チャンネルで映るBS放送をGコードで予約するには」(☞35ページ)にしたがって、表示チャンネルを設定してください。

- **本機の入力端子にCATVチューナーなどをつないだ場合**
  「本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには」(☞35ページ)にしたがって、ガイドチャンネルと表示チャンネルを設定してください。

ガイドチャンネル

以下の表にしたがって入れます(BS放送のガイドチャンネルはお買いあげ時に設定されているので、入れる必要はありません)。

放送の種類	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル	
BS	74(NHK衛星第1) 73(WOWOW)	76(NHK衛星第2)
ケーブルネットワーク	40(NNN24) 50(チャンネルNECO)	49(CSN1ムービーチャンネル) 51(ゴルフネットワーク)

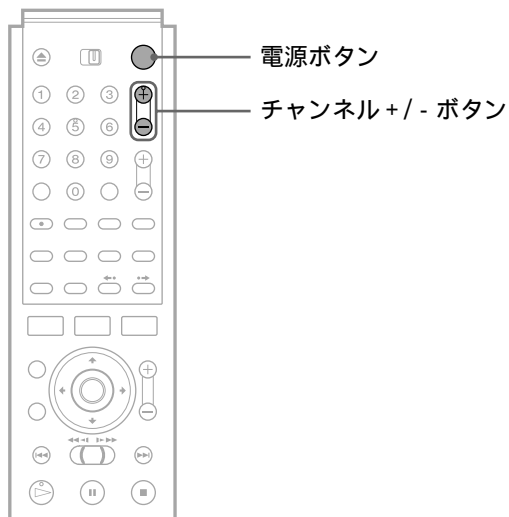
表示チャンネル

チャンネル合わせで設定したチャンネル(画面に映るチャンネル)の番号を入れます。

ご注意

- デジタルCS放送(スカイパーフェクトTV!など)はGコード予約できません。

準備9:チャンネルの設定を確認する

ここでは、録画や予約に必要な、チャンネル合わせの設定の確認をします。

1 **テレビの電源を入れて、本機をつないだ入力(「ビデオ」など)に切り換える。**

2 **電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。**
自動的に画面が出て、しばらくすると消えます。

3 **チャンネル+/−ボタンを押して、番組をテレビに映す。**
テレビ画面にチャンネル表示が出ます。

4 **チャンネル表示の番号と、テレビに映る番組の放送局名を次の表に書き出す。**

例：52チャンネルにNHKが映っているとき

テレビ画面のチャンネル番号	テレビに映る番組の放送局名
52	NHK総合

5 **手順3と4を繰り返して、すべてのチャンネル表示の番号と、放送局名を書き出す。**

6 **手順5で書き出した表と、「Gガイド/Gコード地域番号・放送局表」（☛24〜27ページ）の「準備8：かんたん設定をする」（☛20ページ）で選んだ地域番号の欄とをくらべる。**

チャンネルの番号と、放送局名の組み合わせを確認します。

Gガイド地域番号・放送局表

地域名	地域番号	放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
小田原	049	80→52（NHK総合） 4→54（日本テレビ） 8→58（フジテレビ） 12→62（テレビ東京） 14→14（東京メトロポリタン）	90→50（NHK教育） 6→56（TBSテレビ）• 10→60（テレビ朝日） 42→46（テレビ神奈川）

書き出した表

テレビ画面のチャンネル番号	テレビに映る番組の放送局名
52	NHK総合
50	NHK教育
54	日本テレビ
56	TBSテレビ
58	フジテレビ
60	テレビ朝日
62	テレビ東京
46	テレビ神奈川
14	東京メトロポリタン

表中で • の付いた放送局が表示されていないと、番組表のデータを正しく受信できません（☛別冊「取扱説明書」）。また、NHK教育が表示されていないと、時計の自動補正（☛46ページ）が行われません。

書き出した表のチャンネルの番号と、放送局名の組み合わせが合っていれば、確認は終了です。正しく設定されています。

次のページにつづく

こんなときは

BS放送の番組が映らない

→ 本機のBS-IF入力端子にBSアンテナをつないでください（☞11、12ページ）。
→ BSアンテナの向きを調節してください（☞49ページ）。
→ BSアンテナを直接本機につないでいるときは、BSアンテナのコンバーターに電源を供給するために、本機のアンテナ電源をセットアップ画面の「基本設定」で「BS設定」を選び、「アンテナ電源」を「自動」または「入」にしてください（☞20ページ）。このとき、テレビのコンバーター用電源は「切」にします。
→ マンションなどの共同受信システムなどでBSアンテナをつないでいるときは、セットアップ画面の「基本設定」で「BS設定」を選び、「アンテナ電源」を「切」にして、テレビのコンバーター用電源も「切」にしてください（☞11ページ）。

書き出した表のチャンネルの番号または放送局名が、選んだ地域番号の欄と違う

→ 隣接する別の地域番号の欄に、書き出した表と一致する地域番号があるときは、「基本設定」の「地域番号」で地域番号を入れ直してください。
→ 隣接する別の地域番号の欄に、書き出した表と一致する地域番号がないときは、「受信できるチャンネルを追加する」（☞35ページ）にしたがって、受信できる放送局を追加してください。

書き出した表のNHK教育テレビのチャンネル番号が、選んだ地域番号の欄と違う

→ 手動でジャストクロックの設定をしてください（☞46ページ）。本機はNHK教育テレビの時報を読みとって時計の自動補正（ジャストクロック）をします。

本機のチャンネルの番号が、テレビのチャンネルと違う

例：テレビではNHK教育テレビが3チャンネルなのに、本機では50チャンネルになった
→「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（☞31ページ）にしたがって、テレビのチャンネルに合わせてください。

Gガイド地域番号・放送局表にある放送局以外にも、映る放送局がある

→「受信できるチャンネルを追加する」（☞35ページ）にしたがって、受信できる放送局を追加してください。

不要なチャンネルが映る

→「不要なチャンネルをとばす（アップダウン選局）」（☞37ページ）にしたがって削除してください。

テレビ画面にBSチャンネルおよび「入力1」表示、「入力2」表示しか出ない

→ 本機のVHF/UHF入力端子と壁のアンテナ端子をアンテナ線でつないでください（☞8〜11ページ）。

チャンネルの番号をテレビに合わせる

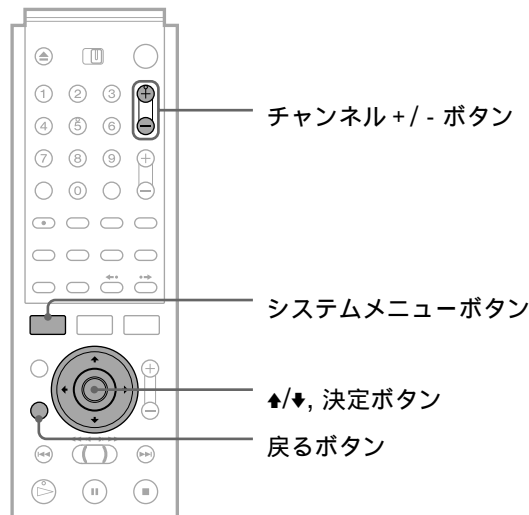
「準備**8**：かんたん設定をする」（☞20ページ）でチャンネルを合わせれば、お住まいの地域で受信できるチャンネルがご覧になれます。
ただしチャンネルを自動で合わせたときに、今まで見ていたチャンネルがない場合や、これまで見ていたチャンネルと違うチャンネルになる場合があります。
例：テレビではNHK教育テレビが3チャンネルなのに、本機では50チャンネルになった。
このようなときは、手動でチャンネルを変えることができます。

この手順で行う操作

チャンネルの番号をテレビと合わせるために、手順**1**〜**12**で、次の2種類の設定の変更をします。

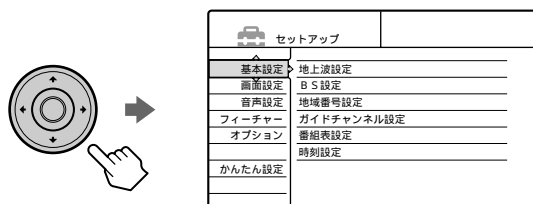
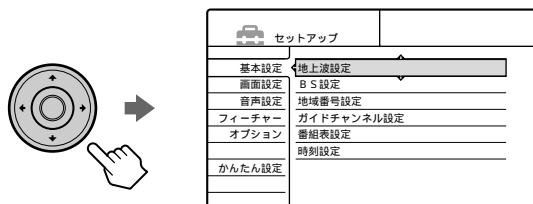
- **チャンネルの番号を変える（手順1〜7）**
  画面に表示されるチャンネルをテレビと同じ番号に変えます。
- **Gガイドの設定を変える（手順8〜12）**
  変えたチャンネルの番号にGガイドの設定を合わせます。この操作をしないと、番組表で正しく録画予約できません。

ご注意

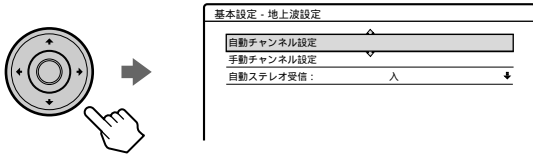
- チャンネルを変更すると、変更前のチャンネルで設定した録画予約は取り消される場合があります。

1 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

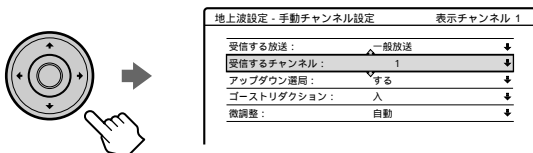
2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面が出ます。

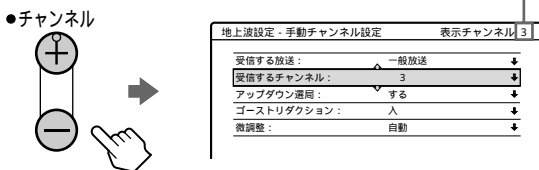
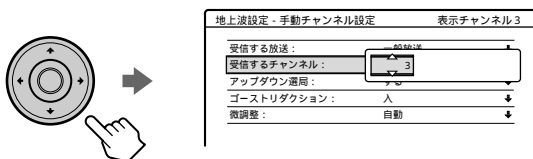
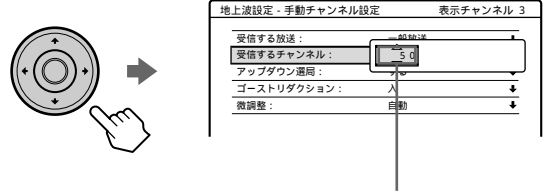
3 **↑/↓で「基本設定」を選び、決定ボタンを押す。**

次のページにつづく

チャンネルの番号を テレビに合わせる（つづき）

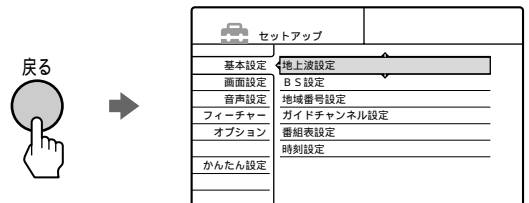
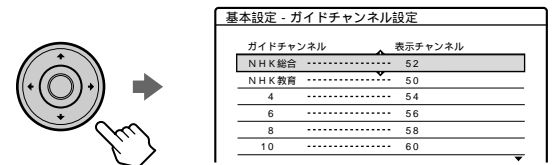
4 **↑/↓で「地上波設定」を選び、決定ボタンを押す。**

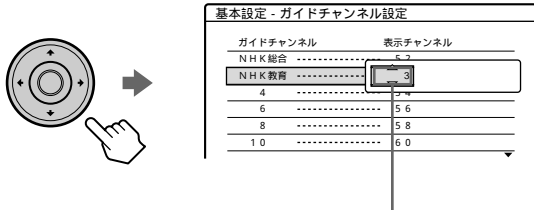
チャンネル設定画面が出ます。

5 **↑/↓で「手動チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

受信するチャンネルが選ばれます。

6 **チャンネル＋/－で設定したい表示チャンネルを選ぶ。**

例：50チャンネルを3チャンネルに変えたいときは、ここ（表示チャンネル）を「3」にする

7 **↑/↓で「受信するチャンネル」を選び、決定ボタンを押す。**

8 **↑/↓で受信するチャンネルを変えて、決定ボタンを押す。**

例：50チャンネルを3チャンネルに変えたいときは、ここ「受信するチャンネル」を「50」にする

9 **戻るボタンを2回押す。**

セットアップメニューの項目にカーソルが移ります。

10 **↑/↓で「ガイドチャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

11 **↑/↓で、手順6で選んだ表示チャンネルを表示チャンネル欄で選び、決定ボタンを押す。**

12 ↑/↓で表示したいチャンネル番号を選び、決定ボタンを押す。

例：50チャンネルの表示を3チャンネルに変えたいときは、ここ（表示チャンネル）を「3」にする

13 システムメニューボタンを繰り返し押す。

システムメニュー画面が消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に、戻るボタンを押します。

変更前のチャンネルをとばすには

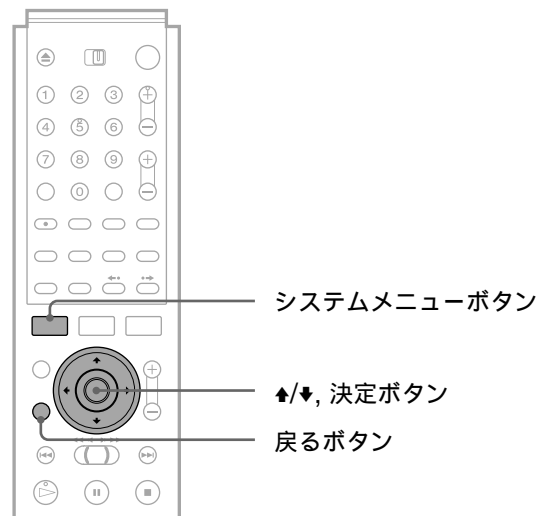
チャンネルの番号をテレビに合わせると、合わせたチャンネルの他に、変更前のチャンネルでも、同じ放送局が映ります。

例：本機で映るNHK教育テレビを3チャンネルに変えたが、50チャンネルでも映る。

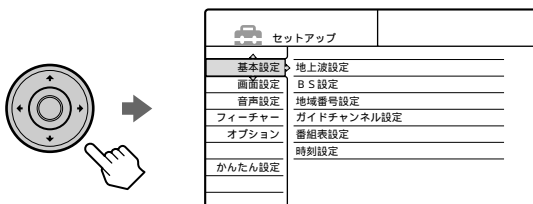
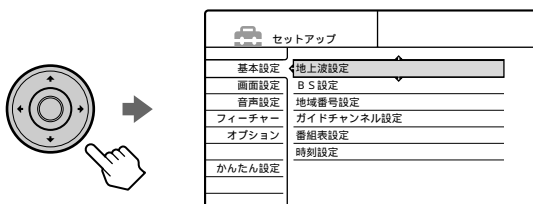
このような場合、「不要なチャンネルをとばす（アップダウン選局）」（☞37ページ）で、50チャンネルにNHK教育テレビを映らないようにできます。

Gコード予約できる放送局を追加する

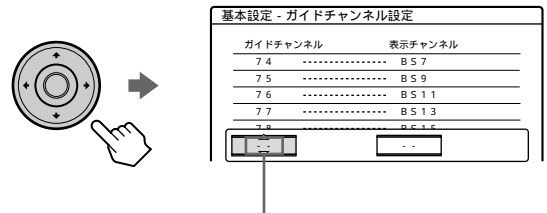
「準備**8**：かんたん設定をする」（☞20ページ）で設定した地域番号に含まれる放送局の他にご覧になれる放送局があるときは、手動で放送局を追加できます。

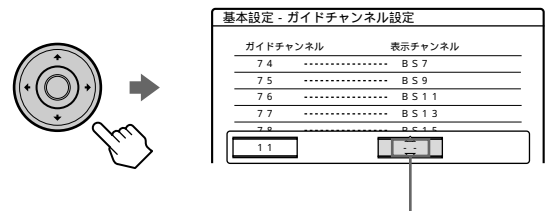
次のページにつづく

Gコード予約できる放送局を追加する（つづき）

1 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面が出ます。

3 **↑/↓で「基本設定」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **↑/↓で「ガイドチャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↓を繰り返し押して、空欄の行を選び、決定ボタンを押す。**

6 **↑/↓で追加する放送局のガイドチャンネルを入れ、決定ボタンを押す。**

例：小田原にお住まいの方が、静岡放送（ガイドチャンネル：11、表示チャンネル：11）を追加するときは、ここ（ガイドチャンネル）に「11」を入れる

7 **↑/↓で追加する放送局の表示チャンネルを入れ、決定ボタンを押す。**

例：小田原にお住まいの方が、静岡放送（ガイドチャンネル：11、表示チャンネル：11）を追加するときは、ここ（表示チャンネル）に「11」を入れる

8 **他の放送局も追加するときは、手順5から7を繰り返す。**

9 **終わったらシステムメニューボタンを繰り返し押す。**
システムメニューが消えます。

1つ前の手順に戻るには

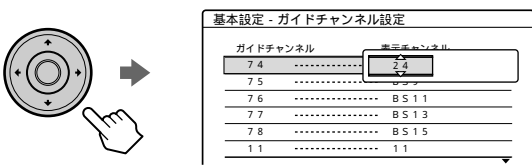
設定中に、戻るボタンを押します。

1～62チャンネルで映るBS放送をGコードで予約するには

1 手順**5**でBS放送が設定されている行を選び決定ボタンを押す。

2 ↑/↓でBS放送が映るチャンネルを入れ、決定ボタンを押す。
↑を押すたびに次のように切り換わります。
VHF/UHFチャンネル➡BSチャンネル➡入力1➡入力2
例：BS7チャンネルが24チャンネルで映っているときは、ここを「24」にする

基本設定ーガイドチャンネル設定

ガイドチャンネル		表示チャンネル
74	----------------	24
75	----------------	BS9
76	----------------	BS11
77	----------------	BS13
78	----------------	BS15
11	----------------	11

本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには

1 手順**6**でGコード予約したい放送局のガイドチャンネルを「BS放送およびCATVのガイドチャンネル表」（☞28ページ）から選んで入れ、決定ボタンを押す。

2 ↑/↓で「入力1」または「入力2」、「入力3」を選び、決定ボタンを押す。
「入力1」または「入力2」、「入力3」を入れた放送局は、本機の入力端子につないだ機器から録画されます。

基本設定ーガイドチャンネル設定

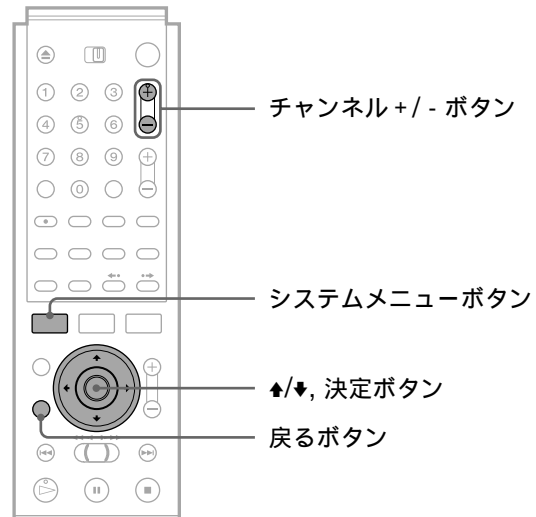
ガイドチャンネル		表示チャンネル
74	----------------	BS7
75	----------------	BS9
76	----------------	BS11
77	----------------	BS13
78	----------------	BS15
49	----------------	入力1

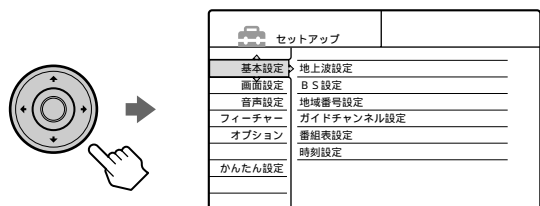
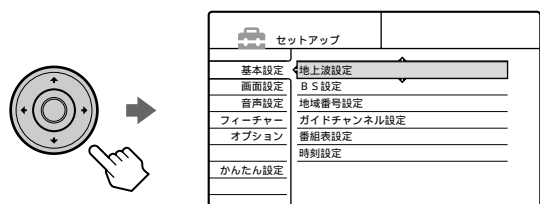
「入力1」または「入力2」、「入力3」にする

ご注意

- あらかじめ設定されているガイドチャンネルを変えたり、消すことはできません。
- すでに本機に設定されているガイドチャンネルは、追加できません。

受信できるチャンネルを追加する

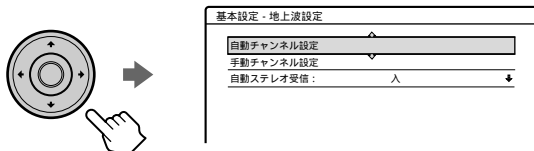
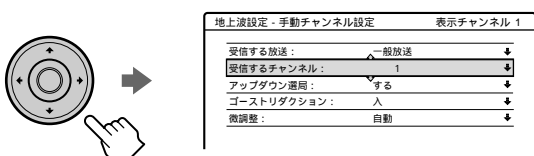
かんたん設定の手順**9**（☞21ページ）で行った自動チャンネル合わせで受信できなかったチャンネルを手動で個別に設定します。

1 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

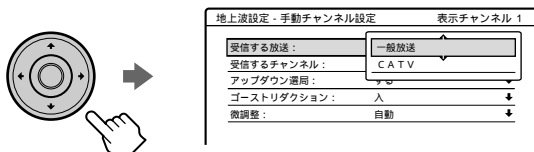
2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面が出ます。

3 **↑/↓で「基本設定」を選び、決定ボタンを押す。**

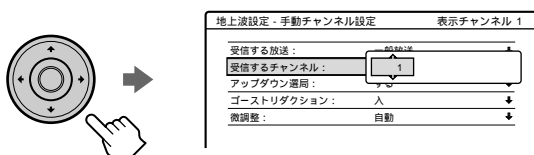
受信できるチャンネルを追加する（つづき）

4 **↑/↓で「地上波設定」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で「手動チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

地上波設定－手動チャンネル設定　表示チャンネル 1
受信する放送：　一般放送
受信するチャンネル：　1
アップダウン選局：　する
ゴーストリダクション：　入
微調整：　自動

6 **チャンネル＋/－で設定したい表示チャンネルを選ぶ。**

7 **↑/↓で「受信する放送」を選び、決定ボタンを押す。**

8 **↑/↓で「一般放送」を選び、決定ボタンを押す。**

9 **↑/↓で「受信するチャンネル」を選び、決定ボタンを押す。**

10 **↑/↓で受信するチャンネル番号を選び、決定ボタンを押す。**

11 **手順6～10を繰り返して、チャンネルを設定する。**

12 **システムメニューボタンを繰り返し押す。**

システムメニュー画面が消えます。

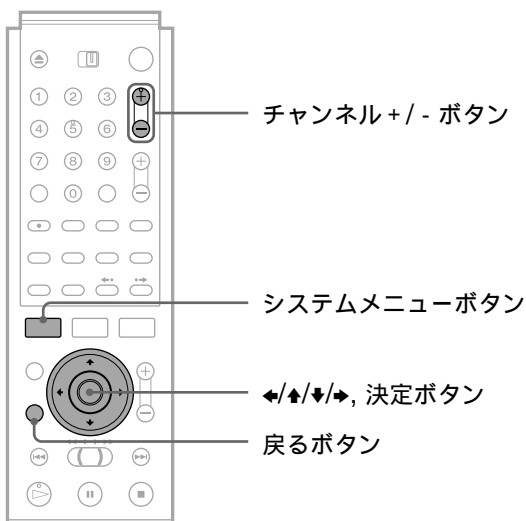
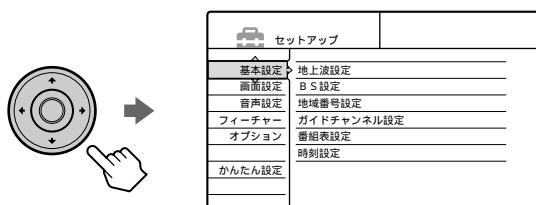
1つ前の手順に戻るには

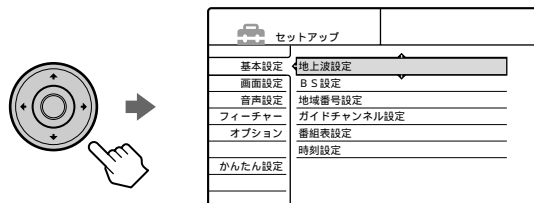
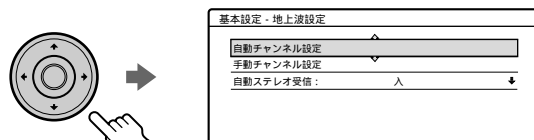
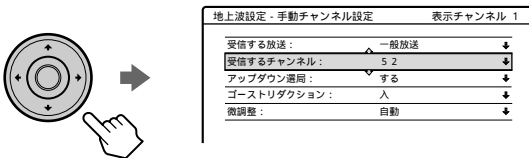
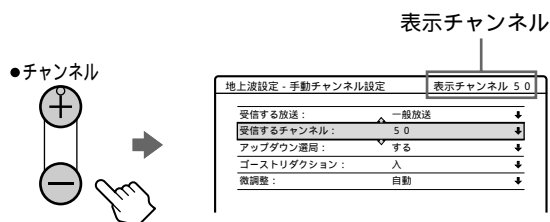
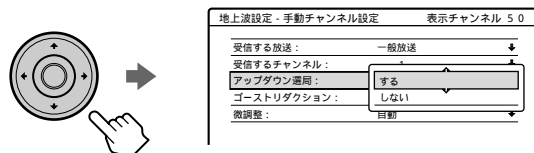
設定中に、戻るボタンを押します。

自動チャンネル設定をするには

「準備**8**：かんたん設定をする」（☛20ページ）で入力した地域番号をもとに自動的にチャンネルを設定できます。
手順**5**で「自動チャンネル設定」を選び、「はい」を選ぶと、自動チャンネル設定が始まります。自動チャンネル設定が終了すると、地上波放送の番組が表示されます。

不要なチャンネルをとばす（アップダウン選局）

不要なチャンネルを映らないようにします。チャンネル＋/－ボタンでチャンネルを選ぶときに、見たいチャンネルだけ見ることができます。

1 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面が出ます。

3 **↑/↓で「基本設定」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **↑/↓で「地上波設定」を選び、決定ボタンを押す。**
チャンネル設定画面が出ます。

5 **↑/↓で「手動チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

6 **チャンネル＋/－で「表示チャンネル」をとばしたいチャンネルにする。**

7 **↑/↓で「アップダウン選局」を選ぶ。**

8 **↑/↓で「しない」を選び、決定ボタンを押す。**
他にもとばしたいチャンネルがあるときは、手順**6**～**8**を繰り返します。

次のページにつづく

不要なチャンネルをとばす（アップダウン選局）（つづき）

9 **システムメニューボタンを繰り返し押す。**
システムメニュー画面が消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に、戻るボタンを押します。

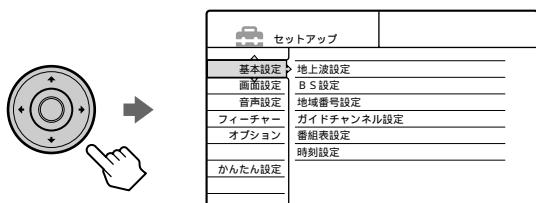
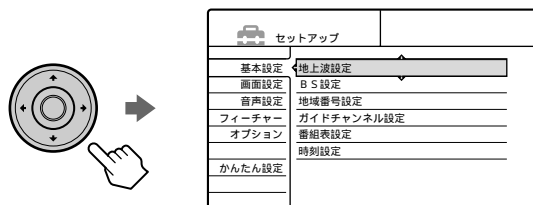
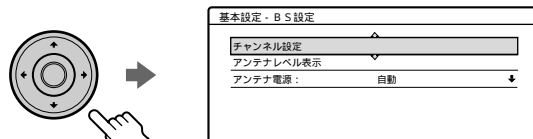
ご注意

- 予約した番組のチャンネルをとばすと、その番組を録画できなくなります。予約を確認・変更してください（☛別冊「取扱説明書」の「予約を確認・変更する・取り消す」）。
- 時計の自動補正（ジャストクロック☛46ページ）を設定しているチャンネル（NHK教育テレビ）をとばすと、ジャストクロックが働きません。このときはNHK教育テレビを受信できるよう手順**8**で「する」を選んでから、ジャストクロックの設定をやりなおしてください。

不要なBSチャンネルをとばす

不要なBSチャンネルを映らないようにします。
チャンネル＋/−ボタンでチャンネルを選ぶときに、必要なBSチャンネルだけを見ることができます。

1 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面が出ます。

3 **↑/↓で「基本設定」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **↑/↓で「BS設定」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

6 **↑/↓でとばしたいチャンネルを選び、決定ボタンを押す。**

7 **↑/↓で「選局しない」を選び、決定ボタンを押す。**
他にもとばしたいチャンネルがあるときは、手順**6**～**7**を繰り返します。

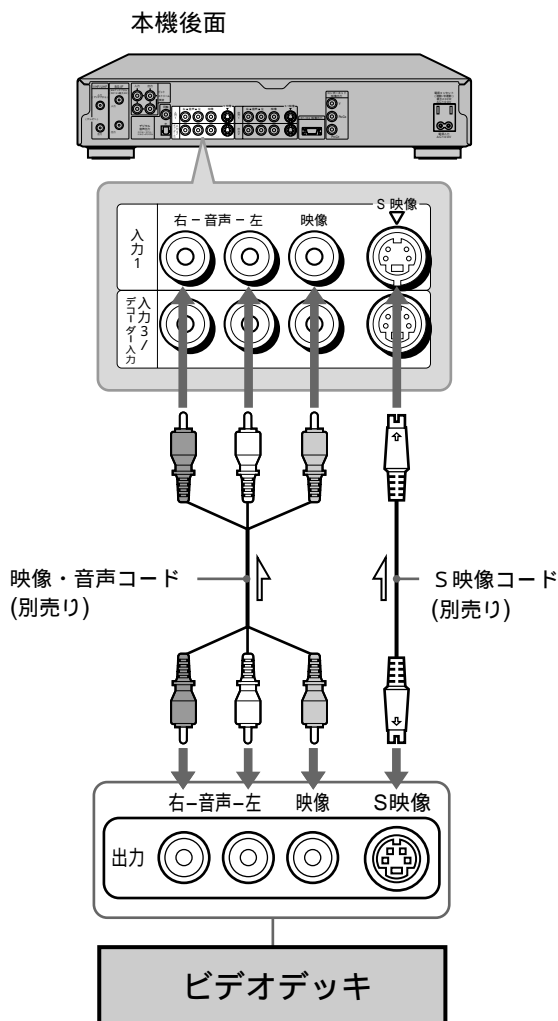
8 **システムメニューボタンを繰り返し押す。**
システムメニュー画面が消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に、戻るボタンを押します。

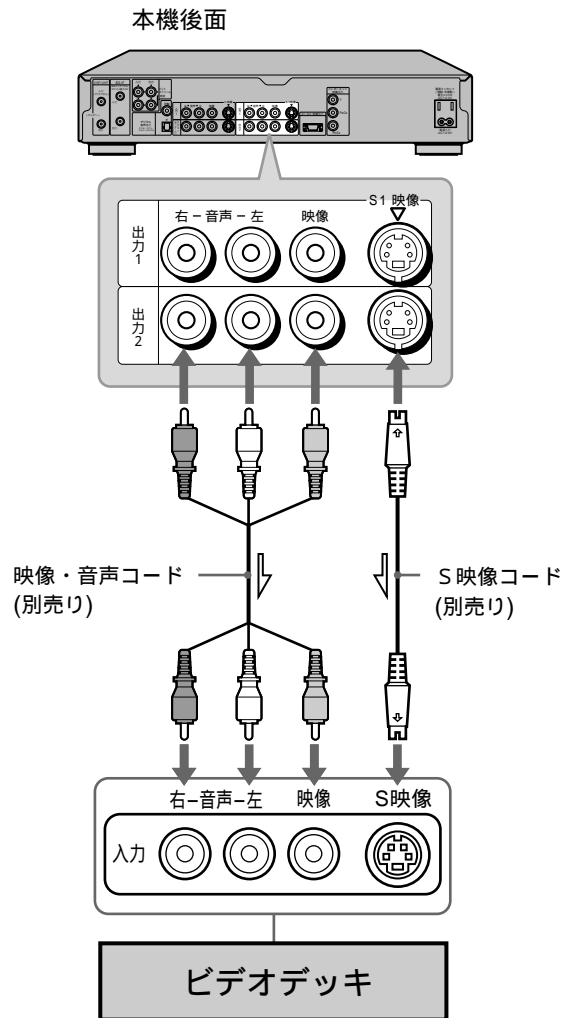
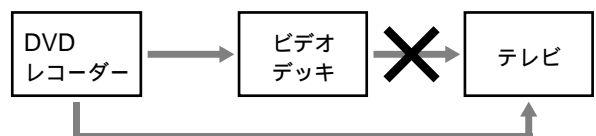
ビデオをつなぐ

本機は、ビデオデッキやビデオカメラなどの他機とつないで、録画することができます（☛別冊「取扱説明書」の「ビデオ機器などをつないでダビングする」）。また、レコーダーで録画したタイトルをビデオテープに録画できます。

本機で録画するとき

ご注意

- 「録画禁止」のコピー制御信号が含まれている映像は、ダビングすることができません。本機は録画防止機能(コピーガード)に対応しています。
- S映像コード（別売り）でつないだときは、映像・音声コード（付属）の映像端子（黄）はつなぎません。

本機で再生するとき

ご注意

- ビデオデッキなどの映像記録機器を経由して本機の映像をテレビに映さないでください。メニュー画面や映像が乱れることがあります。

- S映像コード（別売り）でつないだときは、映像・音声コード（付属）の映像端子（黄）はつなぎません。

別売りのデコーダーやチューナーを本機につなぐ

BSデコーダー（WOWOW）をつなぐ

WOWOWと受信契約すると送られてくるBSデコーダーをつなぐと、お買い上げ時のBSチャンネル設定のままで、WOWOWを見ることができます。この接続のほかに、BSアンテナをつないでください（☞11、12ページ）。
BSデコーダーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

BSデコーダーにビットストリーム入力端子がないときは

「セットアップ」の「基本設定」から「BS設定」を選び、表示チャンネル「BS5」を「デコーダー」にします。

1 録画や再生をしていないときにシステムメニューボタンを押す。
2 ↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。
3 ↑/↓で「基本設定」を選び、決定ボタンを押す。
4 ↑/↓で「BS設定」を選び、決定ボタンを押す。
5 ↑/↓で「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。
6 ↑/↓で「BS5」を選び、決定ボタンを押す。
7 ↑/↓で「デコーダー」を選び、決定ボタンを押す。
8 システムメニューボタンを繰り返し押す。

ちょっと一言
- BSデコーダーを本機の電源コンセントにつなぎ、下図のような接続をした場合、「電源コンセント」を「連動」に設定していても本機の電源の入／切にかかわらず、テレビでBSデコーダーを使用できます（☞18ページ）。ただし、テレビによっては本機の電源を「入」にしないと使用できない場合があります。

ケーブルテレビ（CATV）をつなぐ

CATV局と受信契約すると送られてくるCATVチューナーをつなぐと、CATVを受信することができます。なお、CATVを受信できない地域もあります。詳しくは、お近くのCATV局にお問い合わせください。
CATVチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

本機後面

シンクロ録画機能を使うときは必ず入力1端子につないでください。

右－音声－左　映像　S映像
入力1
入力3／デコーダー入力

映像・音声コード（別売り）

右－音声－左　映像
映像/音声出力

CATVチューナー

CATVを受信するには

1 CATVチューナーで、受信したいチャンネルを選ぶ。
2 本機のチャンネル＋/－ボタンを押して、本体表示窓に「L1」または「L2」、「L3」を出す。
CATVチューナーを入力1端子につないでいるときは「L1」を、LINE 2 IN端子につないでいるときは「L2」、入力3/デコーダー入力端子につないでいるときは「L3」を出します。

ご注意
- シンクロ録画を行うときは、CATVチューナーを必ず入力1端子に接続してください。入力3端子や前面LINE 2 IN端子、DV IN端子はシンクロ録画に対応しておりません。

CATVのVHF/UHF放送のチャンネルを本機で受信するには

CATVのVHF/UHF放送の中には、本機で受信できるチャンネルもあります。

1 F型コネクター付き同軸ケーブル（別売り）で、本機のVHF/UHFアンテナ入力端子とCATVチューナーのVHF/UHF出力端子をつなぐ。
2「受信できるチャンネルを追加する」（☞35ページ）の手順**1**～**7**を行う。
3 ↑/↓で「CATV」を選び、決定ボタンを押す。
4 ↑/↓で「受信するチャンネル」を選び、決定ボタンを押す。
5 ↑/↓で受信するチャンネル番号を選び、決定ボタンを押す。
6 手順**2**～**5**を繰り返して、チャンネルを設定する。
7 システムメニューボタンを繰り返し押す。

次のページにつづく

別売りのデコーダーやチューナーを本機につなぐ（つづき）

BS/CSチューナーをつなぐ

BSデジタルやデジタルCSチューナーをつなぐと、本機でBSデジタルやデジタルCS放送を録画できます。デジタルCS放送の受信には、デジタルCS放送局との受信契約が必要です。
本機は録画防止機能（コピーガード）に対応しています。BSデジタルやデジタルCSチューナーを本機に接続して番組を視聴する場合、番組によっては録画機能の作動の有無にかかわらず視聴のみでも画面が乱れます。この場合、BSデジタルやデジタルCSチューナーを直接テレビにつないでください。
BSデジタルやデジタルCSチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

：映像・音声信号の流れ

S映像コードを使うときは

セットアップメニューの「画面設定」で「入力1」を「S映像」にします。
S映像コードをつないだときは、映像・音声コードの映像端子（黄）はつなぎません。

ちょっと一言

- 番組予約機能のある機器（CATVチューナーなど）から予約録画をするときも、BSデジタルチューナーやデジタルCSチューナーと同じように、本機の入力1端子につなぎます。

ご注意

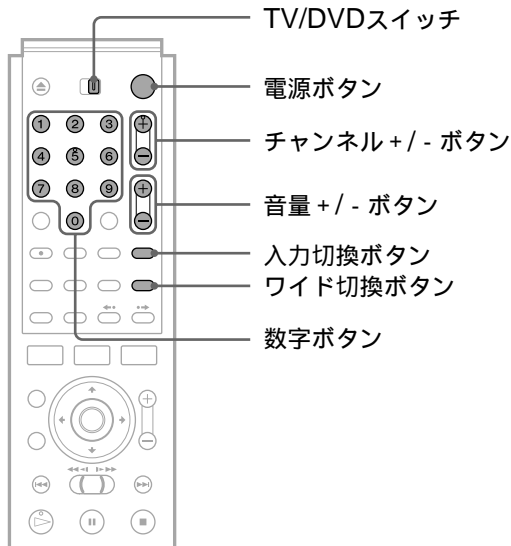
- シンクロ録画を行うときは、CSチューナーやBSチューナーを必ず入力1端子に接続してください。入力3端子や前面LINE 2 IN端子、DV IN端子はシンクロ録画に対応しておりません。
- 本機のDV IN端子は、BSデジタルチューナーやデジタルCSチューナーのi.LINK端子（MPEG−TS信号）とは信号が異なるため、接続できません。
- ハイビジョン放送は録画できません。BSデジタルチューナーやデジタルCSチューナーとはS映像／映像・音声端子で接続します。その際、チューナーから525i（480i）の標準テレビ放送信号で出力された映像を本機で録画します。

リモコンでテレビやアンプを操作する

リモコン信号をお手持ちのテレビのメーカーに合わせると、本機のリモコンでテレビのチャンネルや音量、電源を操作できます。
また、AVアンプに本機をつないでいるときは、本機のリモコンでアンプの音量を調整することもできます。

ご注意

- テレビやAVアンプによってはメーカー番号を合わせても操作できないことや、一部のボタンが使えないことがあります。
- メーカー番号を入力すると、それまでのメーカー番号は消えます。
- リモコンの電池を取り換えたときは、メーカー番号が自動的にお買い上げ時の設定に戻ることがあります。その場合は、メーカー番号をもう一度入力し直してください。

リモコンで各社のテレビを操作する

1 TV/DVDスイッチを「TV」にする。

2 リモコンの電源ボタンを押したまま、テレビのメーカー番号（2桁）を数字ボタンで入力する。

3 入力した後、電源ボタンをはなす。

メーカー番号

メーカー番号が2つ以上あるときは、順に試してテレビが操作できる番号をお選びください。

テレビのメーカー	メーカー指定ボタン
ソニー	01（お買い上げ時の設定）、12
アイワ	01（お買い上げ時の設定）、17
NEC	09
三星電子（SAMSUNG）	18
三洋電機	07、15
シャープ	08、16
東芝	03
日本ビクター	06
パイオニア	10
日立製作所	04
富士通ゼネラル	11
フナイ	14
松下電器	02，13
三菱電機	05

各社のテレビに使えるボタン

TV/DVDスイッチをTVにすると、以下のボタンを使ってテレビの操作ができるようになります。

押すボタン	できること
電源	テレビの電源を入/切する。
音量+/−	テレビの音量を調整する。
ワイド切換	テレビのワイドモードを切り換える。
入力切換	テレビの入力を切り換える。
チャンネル+/−	テレビのチャンネルを切り換える

次のページにつづく

リモコンでテレビやアンプを操作する（つづき）

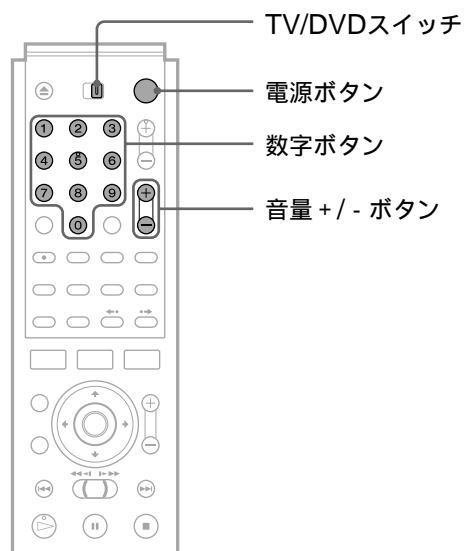
AVアンプの音量を操作する

1 **TV/DVDスイッチを「DVD」にする。**

2 **リモコンの電源ボタンを押したまま、AVアンプのメーカー番号（2桁）を数字ボタンで入力する。**

3 **入力した後、電源ボタンをはなす。音量+/−ボタンでAVアンプの音量を調整できるようになります。**

テレビの音量を調整するには

TV/DVDスイッチを「TV」にしてから操作します。

メーカー番号

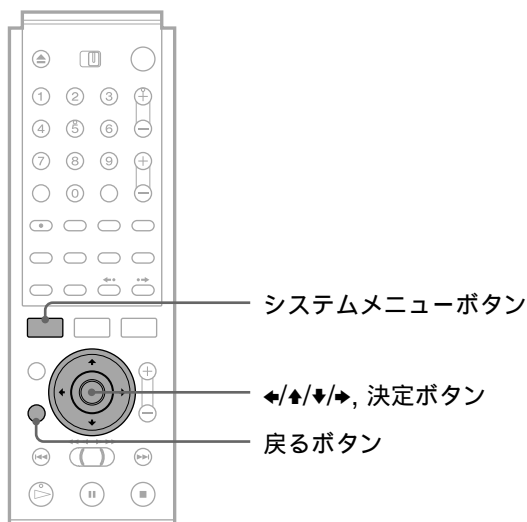
メーカー番号が2つ以上あるときは、順に試してAVアンプが操作できる番号をお選びください。

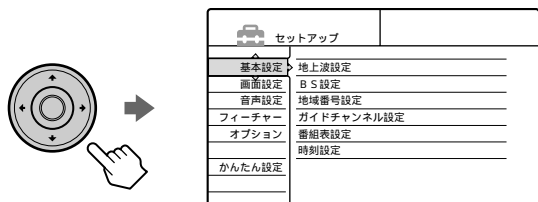
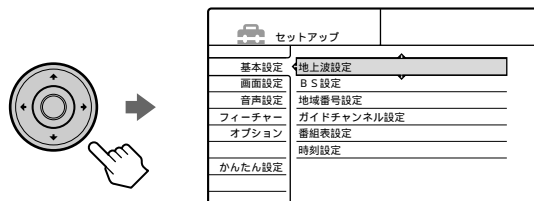
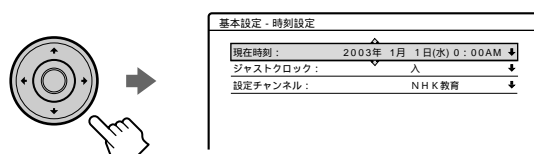
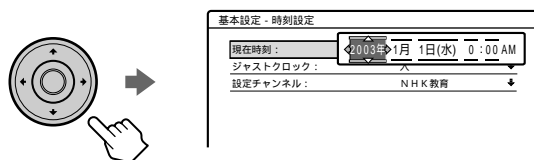
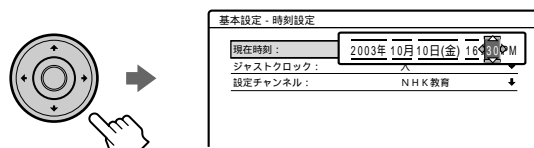
AVアンプのメーカー	メーカー番号
ソニー	80、88、89、91
オンキョー	81、82、83
ケンウッド	92、93
山水電気	87
デノン	84、85、86
パイオニア	99
松下電器	97、98
ヤマハ	94、95、96

AVアンプを操作せずにテレビの音量を操作するときは

90（お買い上げ時の設定）に設定するとTV/DVDスイッチが「DVD」のときでもテレビの音量を調整することができます。

時計を合わせる

予約などを正しく行うには、時計を正しく合わせておく必要があります。時計は自動補正することができます（☞46ページ）。
かんたん設定（☞20ページ）を行った場合は、時計合わせは済んでいるので、次の操作は必要ありません。

1 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面が出ます。

3 **↑/↓で「基本設定」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **↑/↓で「時刻設定」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で「現在時刻」を選び、決定ボタンを押す。**

6 **←/→で項目を選び、↑/↓で合わせる。**
年、月、日、時、分を順に合わせていきます。

7 **時報と同時に決定ボタンを押す。**
自動補正の設定をするには、「自動補正（ジャストクロック）のチャンネルを確認する」（☞46ページ）にしたがって設定します。

8 **システムメニューボタンを繰り返し押す。**
システムメニュー画面が消えます。

次のページにつづく

1つ前の手順に戻るには

設定中に、戻るボタンを押します。

ご注意

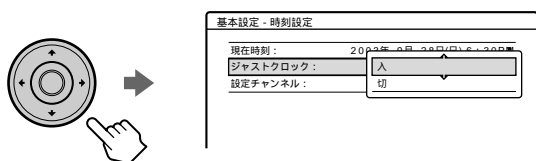
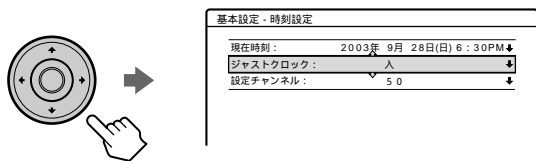
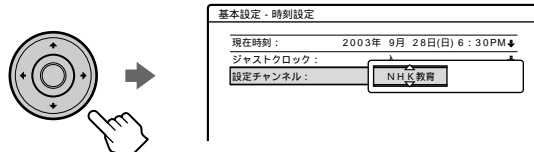
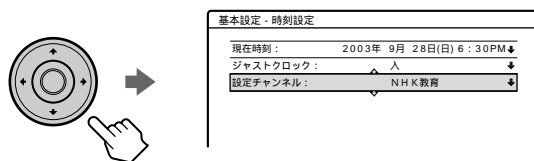
- 年、月、日、時、分が間違っていると、設定した日時に予約録画されません。

自動補正（ジャストクロック）のチャンネルを確認する

NHK教育テレビの正午の時報を読みとり、本機の時計を補正します（ただし、正午に時報が送信されない場合は、自動補正されません）。時計が2分以上ずれていると自動補正できませんので、あらかじめ時計を合わせておいてください。

かんたん設定（☞20ページ）を行った場合は、設定終了後に時計の自動補正を自動的に行います。

「時計を合わせる」（☞45ページ）の手順**6**のあと、つぎの手順にしたがってジャストクロックする放送局の確認をします。「時計を合わせる」の手順をとばしてジャストクロックの確認をしたいときは、「時計を合わせる」の手順**1**〜**4**にしたがって、時刻合わせの画面を表示します。

1 **↑/↓で「ジャストクロック」を選び、決定ボタンを押す。**

2 **↑/↓で「入」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **↑/↓で「設定チャンネル」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **↑/↓で**NHK**教育テレビの表示チャンネルに合わせ、決定ボタンを押す。**

例：「NHK教育テレビ」の表示チャンネルが3チャンネルのときは、ここを「3」にする

5 **システムメニューボタンを繰り返し押す。**

システムメニュー画面が消えます。
正午の時報送信時には、本機の電源を切ってください。

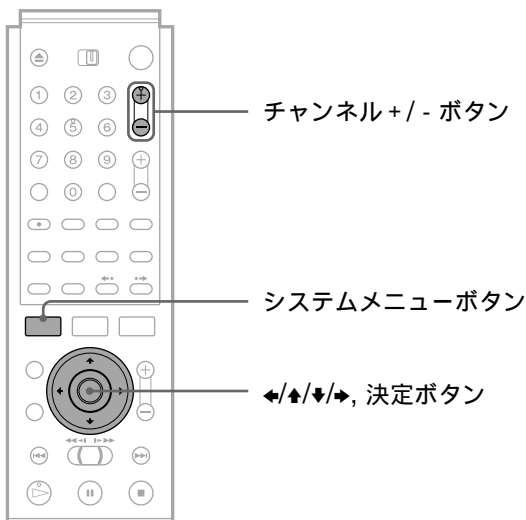
1つ前の手順に戻るには

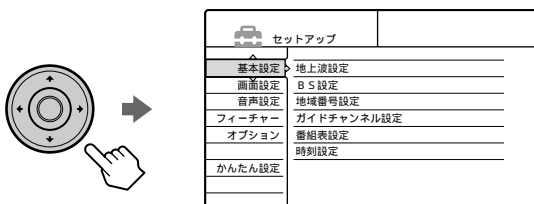
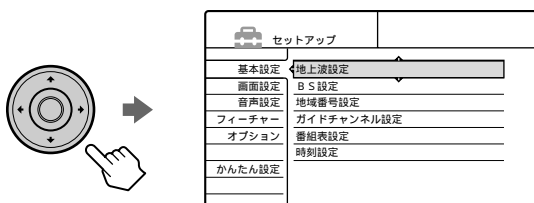
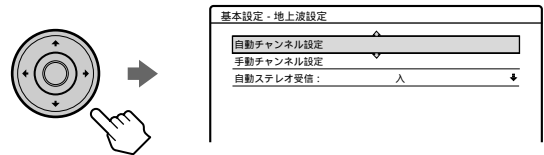
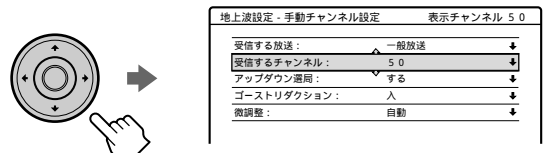
設定中に、戻るボタンを押します。

ご注意

- 正午に時報を読みとるとき、次の場合は自動補正できません。
  - 本機の電源が入っている（本機の電源ランプが緑に点灯しているとき）
  - 録画中
  - 時計が2分以上ずれている
  - NHK教育テレビのチャンネルをとばしている（☞37ページ）
  - シンクロ録画予約待機中
- スポーツなどの中継で、正午の時報が送信されないときは、自動補正できません。

受信状態を調整する（ゴーストリダクション／微調整）

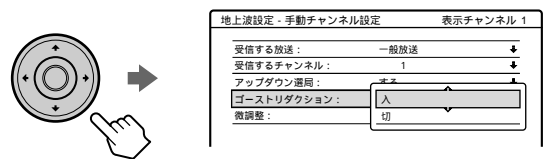
本機では地上波放送の受信状態を自動的に調整するので、何もしなくてもきれいな画像をお楽しみいただけます。それでも映りが悪いときは、手動で調整してください。

1 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面が出ます。

3 **↑/↓で「基本設定」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **↑/↓で「地上波設定」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で「手動チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

6 **チャンネル+/−で表示チャンネルを調整したいチャンネルにする。**

続けて、「ゴーストリダクション」または「微調整」の手順にしたがって受信状態を調整します。

ゴーストリダクション

地上波を見ているときに、ゴースト（画面が2重3重になったり、縦線が見える現象）が起きた場合に、ゴーストリダクションを働かせます。

1 **↑/↓で「ゴーストリダクション」を選び、決定ボタンを押す。**

2 **↑/↓で「入」を選び、決定ボタンを押す。**

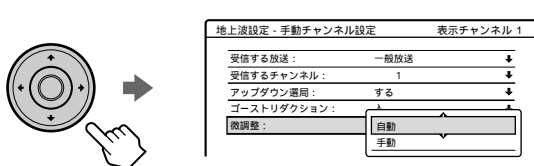
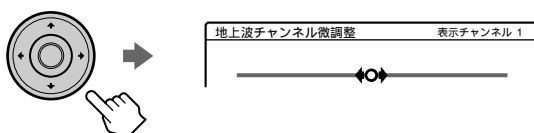
3 **システムメニューボタンを繰り返し押す。**
システムメニュー画面が消えます。

次のページにつづく

受信状態を調整する（ゴーストリダクション／微調整）（つづき）

微調整

画像の映りが悪いときに調整できます。

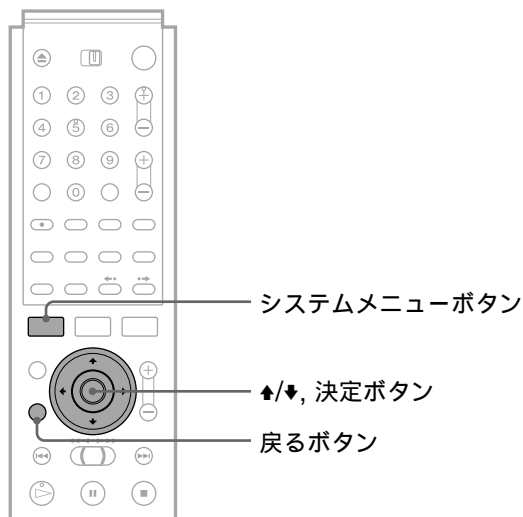
1 ↑/↓で「微調整」を選び、決定ボタンを押す。

2 ↑/↓で「手動」を選び、決定ボタンを押す。

3 ←/→で画面を見ながらきれいに映るように調整し、決定ボタンを押す。

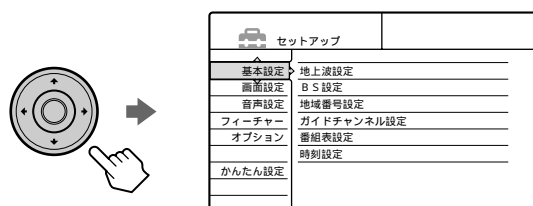
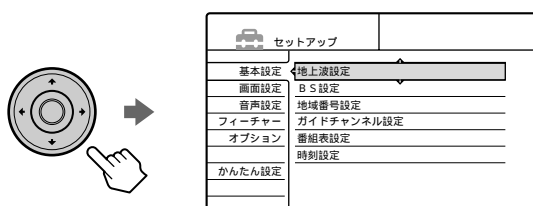
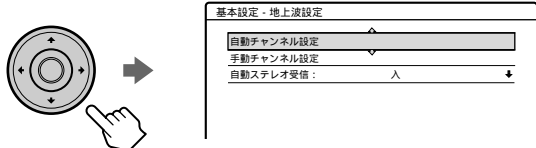
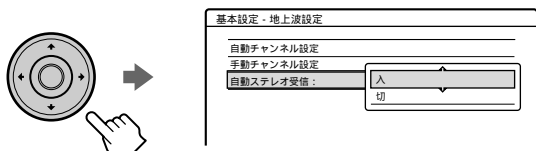
4 システムメニューボタンを繰り返し押す。
システムメニュー画面が消えます。

受信状態を自動調整に戻すには

「微調整」の手順**2**で、「自動」を選び、決定ボタンを押します。

音声をステレオで受信する（自動ステレオ受信）

本機では、ステレオ放送は自動的にステレオで聞くことができます。ステレオ放送で雑音が多くなる場合は、モノラルでお聞きください。

1 システムメニューボタンを押す。
システムメニュー画面が出ます。

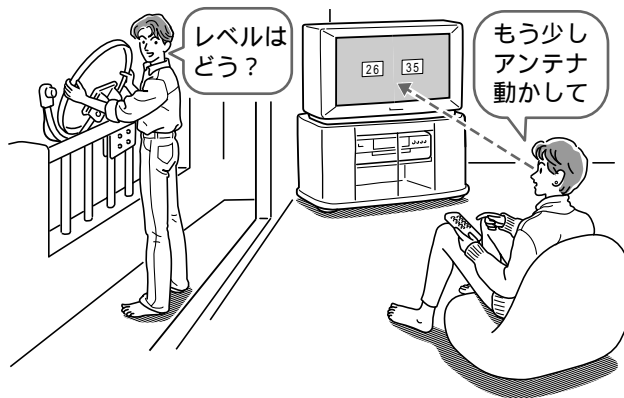
2 ↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。
セットアップ画面が出ます。

3 ↑/↓で「基本設定」を選び、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓で「地上波設定」を選び、決定ボタンを押す。

5 ↑/↓で「自動ステレオ受信」を選び、決定ボタンを押す。

6 ↑/↓で「入」を選び、決定ボタンを押す。

- 「入」
  ステレオ放送がステレオで聞ける（通常はこの設定にする）。
- 「切」
  ステレオ放送でもモノラルになる（雑音が多いときにこの設定にする）。

7 システムメニューボタンを繰り返し押す。

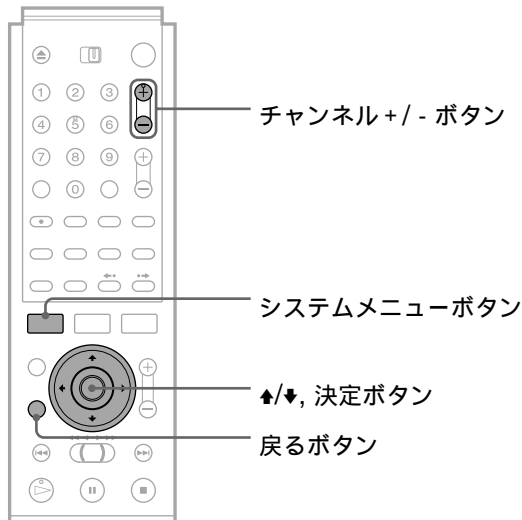
システムメニュー画面が消えます。

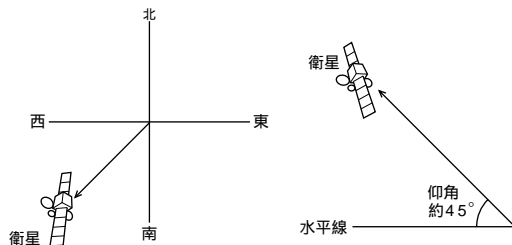
BSアンテナの向きを調節する

BSアンテナをご自分で設置するときや画像の映りが悪いときは、アンテナの向きを調節します。調節には2人必要です。1人がテレビ画面の画像とレベル表示を見て、もう1人がそのレベル表示が最大になるようにBSアンテナを動かして調節します。

1つのBSチャンネルで調節すれば、他のBSチャンネルの調節は不要です。

BSアンテナの設置には技術が必要なため、お買い上げ店などに依頼することをおすすめします。

次のページにつづく

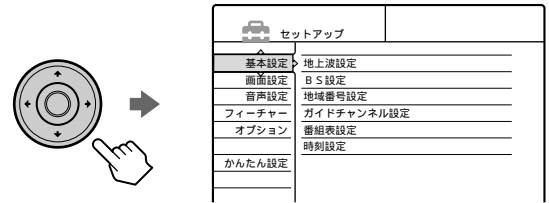
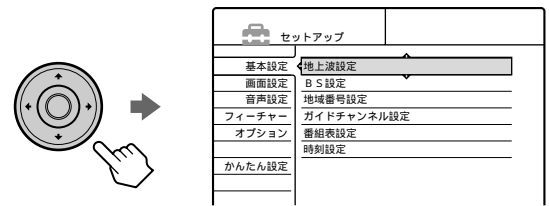
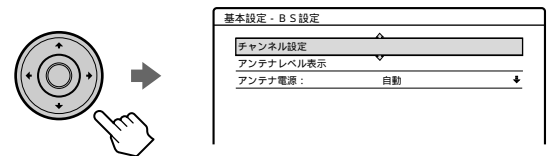
BSアンテナの向きを調節する（つづき）

1 **BSアンテナを南西の方位に仰角約45°を目安として設置する。**

仰角は、アンテナの仰角目盛で合わせます。南西で仰角約45°の方向に、木や建物などの障害物がない場所を選んでください。

方位および仰角は地域により異なります。BSアンテナが衛星の方向から少しでもずれていると、電波を受信することができません。設置場所や向きなど、くわしくはBSアンテナの取扱説明書をご覧ください。

2 **システムメニューボタンを押す。**

システムメニュー画面が出ます。

3 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**

セットアップ画面が出ます。

4 **↑/↓で「基本設定」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で「BS設定」を選び、決定ボタンを押す。**

6 **↑/↓で「アンテナレベル表示」を選び、決定ボタンを押す。**

アンテナレベルを確認する画面が表示されます。

BSアンテナレベル　BS11
現在値：25　最大値：28
決定　戻る

調節中のレベル　最大レベル

アンテナレベルは、本機前面の表示窓にも表示されます。

7 **チャンネル＋/−ボタンでBSチャンネルを選ぶ。**

8 **テレビにBS放送の画像が出るように、BSアンテナを動かす。**

BS放送の画像がテレビに映った状態で、「最大」レベルの数字がより大きくなるようにします。20以下では受信できないことがあります。

- BS放送の受信電波が弱くノイズが出るときは
  別売りのサテライト（BS）ブースター（BO-BC20など）を本機とBSアンテナの間につないでください。

9 **「現在値」レベルと「最大値」レベルの数字が一致または一番近づいたところで、アンテナを固定する。**

現在値のレベルの数字が変わらないことを確認しながら、アンテナを固定します。

10 **システムメニューボタンを繰り返し押す。**

システムメニューが消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に、戻るボタンを押します。

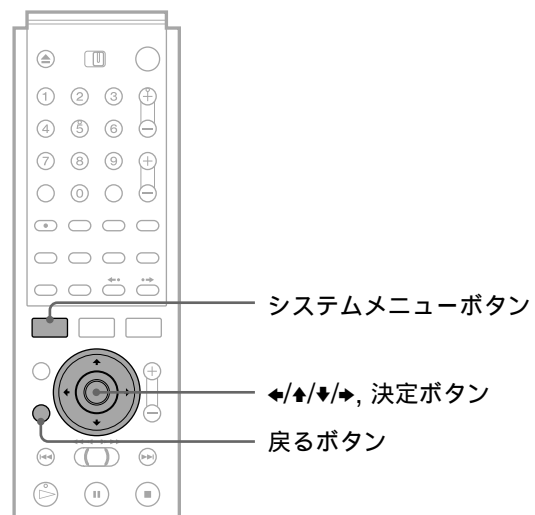
ご注意

- アンテナをつないでいない状態や映像が映っていない場合でも、アンテナレベルの値が出ていることがありますが、BS放送の画像がテレビに映った状態でアンテナレベルが最大になるように調節してください。

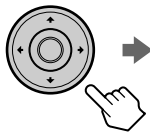
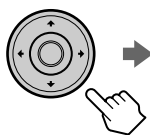
番組表（Gガイド）の設定を変える

かんたん設定で、お住まいの地域の正しい地域番号を入れてGガイドの設定をすると、番組表が使えるようになります。ここでは、その他の番組表（Gガイド）に関する設定について説明します。
番組表の操作については詳しくは、別冊「取扱説明書」の「番組表について」をご覧ください。

番組表（Gガイド）についてのご注意

- 番組表のデータは、特定の放送局から1日に数回送信されます。このため、「手順**8**：かんたん設定をする」（☞20ページ）が終わってから番組表の受信が終了するまでに、1日程度かかることがあります。番組表の受信・更新中は、番組表は空欄になります。
- お住まいの地域や電波状況によっては、番組表を受信できない場合があります。また、気象条件などにより、番組表を受信/更新できないこともあります。これらの場合、番組表は空欄になります。
- 本機の日付と時刻が正しく設定されていないと、番組表を受信/更新できません。
- 放送局側の都合により、番組の内容や放送時間が変更になることがあります。本機での予約は、放送局側の都合による変更には対応できません。
- 引越した場合は、受信する放送局が同じであっても、最適な番組表のために必ず「接続と準備」（☞7ページ）をやり直してください。
- 番組表の受信中は、チャンネルを切り換えないでください。番組表が正しく受信できなくなります。
- 番組表の送信については、別冊「取扱説明書」の「番組表とは」をご覧ください。

次のページにつづく

番組表（Gガイド）の設定を変える（つづき）

1 **システムメニューボタンを押す。**
システムメニュー画面が出ます。

2 **↑/↓で「セットアップ」を選び、決定ボタンを押す。**
セットアップ画面が出ます。

3 **↑/↓で「基本設定」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **↑/↓で「番組表設定」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で設定したい項目を選び、決定ボタンを押す。**

6 **←/↑/↓/→で設定し、決定ボタンを押す。**

7 **システムメニューボタンを繰り返し押す。**
システムメニューが消えます。

1つ前の手順に戻るには

設定中に、戻るボタンを押します。

各設定の内容

取得チャンネル

お住まいの地域の番組表データを送信している放送局（ホスト局）です。
かんたん設定を行うと自動的に設定されます。

番組表取得時刻1、番組表取得時刻2

お住まいの地域のホスト局が番組表データを送信する時刻のひとつです。
かんたん設定を行うと自動的に設定されます。

ご注意

- 「取得チャンネル」と「番組表取得時刻1」、「番組表取得時刻2」は、ホスト局の都合でデータを送信する放送局や時刻が変更になった時以外には、手動で変更しないでください。誤って変更すると、番組表を取得できなくなります。その場合は、「基本設定」の「地上波設定」で「自動チャンネル設定」をやりなおします。詳しくは、お客様ご相談センターへお問い合わせください（☞裏表紙）。

索引

五十音順

ア行

カ行

サ行

タ行

ハ行

ラ行

アルファベット順

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

ホームページ　● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

「ソニードライブ」は、ソニーの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。
「良くあるご質問」「修理情報」「ショッピング情報」は、ホームページをご活用ください。

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル*…………………… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）

● 携帯電話・PHSでのご利用は*……… 03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）

● FAX…………………………………0466-31-2595

受付時間：月～金曜日 9:00～20:00　土・日・祝日 9:00～17:00

*お電話は自動音声応答にてお受けし，内容に応じて専門の相談員が対応します。
はじめにご用件を下記より、次に音声案内にそって商品カテゴリーの番号を押してください。
選択番号は変更になることがありますので、ご容赦願います。
1：修理受付
2：使用方法や故障と思われるご相談
3：お買物相談
4：業務用・プロ用商品に関するご相談全般
5：その他のご相談

ソニー株式会社　〒141-0001　東京都品川区北品川 6-7-35

この説明書は100%古紙再生紙とVOC(揮発性
有機化合物)ゼロ植物油型インキを使用しています。

Printed in Japan